

令和 2 年度

# 事業報告書

(自) 令和 2 年 4 月 1 日

(至) 令和 3 年 3 月 31 日

- ・法人事業報告……………P. 1
- ・はしどい学園事業報告……………P. 5
- ・さわらび学園事業報告……………P.15
- ・自立センター事業報告……………P.38

## ●令和2年度 社会福祉法人 釧路のぞみ協会事業報告

### 【 目 的 】

多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことが出来るよう支援することを目的とする。

### 【 経 営 の 原 則 】

社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を確実、効果的かつ適正におこなうために、自主的にその経営基盤の強化を図るとともに、その提供する福祉サービスの質の向上並びに 事業経営の透明性の確保を図り、もって地域福祉の推進に努めるものとする。

## 令和2年度 社会福祉法人 釧路のぞみ協会 法人運営表

	理事会・評議員会	監事会(監査)	役員研修会等	会議・その他	関連事項
4月	第1回理事会(決議の省略)		第1回理事研修		第1回評議員選任・解任委員会
5月	第2回理事会 第3回理事会	令和2年度第4四半期 (決算)		第1回施設長会議	
6月	定時評議員委員会				決算・現況報告書開示
7月	第4回理事会			第2回施設長会議	
8月		令和2年度 第1四半期 (経理・運営全般)		第3回施設長会議 第4回施設長会議	
9月	第5回理事会		第2回理事研修	第5回施設長会議 第6回施設長会議	
10月	第2回評議員会(決議の省略)			第7回施設長会議	
11月	第6回理事会 第3回評議員会(決議の省略)	令和2年度 第2四半期 (経理・運営全般)		第3回施設長会議	
12月	第7回理事会			第1回運営検討委員会	
1月					第2回評議員選任・解任委員会
2月	第8回理事会(決議の省略) 第9回理事会(決議の省略)	令和2年度 第3四半期 (経理・運営全般)		第8回施設長会議 第2回運営検討委員会 第9回施設長会議	
3月	第10回理事会 第11回理事会(決議の省略) 第4回評議員会(決議の省略)		第3回理事研修	第3回運営検討委員会	
備考				施設経営状況の開示(随時) 事業計画会議(随時)	

## ●令和2年度 社会福祉法人 釧路のぞみ協会 運営事業

釧路のぞみ協会															
自立センター							さわらび学園					はしどい学園			
指定相談支援事業所 自立センター	ジョブコーチ事業	くしろ・ねむろ生活支援センター ぶれん	自立センターホーム ブルミエ	くしろジョブ リカバリーセンター ぷろぐれ	くしろジョブ コミュニケーションセンター ればぜ	くしろジョブ サポートセンター ばさーじゅ	くしろジョブ トレーニングセンター あらんじえII	くしろジョブ トレーニングセンター あらんじえ	プロムナード釧路	社会就労センター らびい	障がい者支援施設 さわらび学園	はしどいワークラボ りれいと	はしどいライフラボ ぶるうむ		
・指定特定障害児相談支援事業	・訪問型職場適応援助者事業	・障がい者就業・生活支援センター事業	・共同生活援助事業 (介護サービス包括型)	・自立訓練事業	・就労継続支援B型事業	・就労定着支援事業	・就労移行支援事業	・共同生活援助事業 (介護サービス包括型)	・就労継続支援B型事業	・短期入所事業	・生活介護事業	・施設入所事業	・就労継続支援B型事業	・就労継続支援B型事業	
			定員 37名	定員 7名	定員 33名		定員 20名	定員 20名	定員 40名	定員 20名	定員 6名	定員 40名	定員 40名	定員 20名	定員 33名

## 令和2年度 社会福祉法人釧路のぞみ協会 事業報告

### 【理事会】

開催日	主な協議事項	出席
第1回理事会 令和2年4月13日	第1号議案 さわらび学園移転新築における入札執行の立会人について	決議の省略
第2回理事会 令和2年5月12日	第2号議案 さわらび学園移転新築事業の工事監理契約に係る入札執行における落札者の決定及び契約の締結について 第3号議案 さわらび学園移転新築事業の建築工事契約に係る入札執行における落札者の決定及び契約の締結について 第4号議案 監事の選任について	9名
第3回理事会 令和2年5月21日	第5号議案 令和元年度各会計決算(案)について 第6号議案 令和2年度各拠点区分等第1次補正予算(案)について 第7号議案 令和2年度釧路のぞみ協会運営指針について	7名
第4回理事会 令和2年7月28日	第8号議案 拠点はしどい学園 生活介護事業用地の購入について 第9号議案 土地取得登記等に係る業務委託について 第10号議案 令和2年度各拠点区分等第2次補正予算(案)について 第11号議案 さわらび学園移転新築工事に伴う図面変更について 第12号議案 さわらび学園移転新築工事中間支払及び外構工事について 第13号議案 定款変更について	10名
第5回理事会 令和2年9月24日	第14号議案 拠点さわらび学園土地取得について 第15号議案 土地取得登記等に係る業務委託について 第16号議案 就業規則の変更について 第17号議案 令和2年度各拠点区分等補正予算(案)について	7名
第6回理事会 令和2年11月19日	第18号議案 さわらび学園移転新築工における追加工事について 第19号議案 さわらび学園移転新築工における中間時点の現地調査について 第20号議案 基本財産取得による定款変更について	9名
第7回理事会 令和2年12月17日	第22号議案 さわらび学園移転新築工における補助対象経費の変更について 第23号議案 評議員の辞任に伴う後任候補者の推薦及び、評議員選任・解任委員会の招集について 第24号議案 令和2年度各拠点区分等補正予算(案)について 第25号議案 拠点さわらび学園施設長候補者の選任について	11名
第8回理事会 令和3年2月12日	第26号議案 経理規程の変更について	決議の省略
第9回理事会 令和3年2月15日	第27号議案 独立行政法人福祉医療機構/貸付契約締結後の抵当権設定登記手続きについて 第28号議案 定款細則施行について	決議の省略
第10回理事会 令和3年3月18日	第29号議案 定款の一部改正について 第30号議案 令和2年度各拠点区分等第5次補正予算(案)について 第31号議案 令和3年度各拠点区分事業計画(案)について 第32号議案 令和3年度各拠点年度当初予算(案)について 第33号議案 理事の退任について 第34号議案 給与規定の一部改正について 第35号議案 準職員就業規則の一部改正について 第36号議案 パートタイマー就業規則の一部改正について 第37号議案 さわらび学園移転新築における補助金申請について	10名
第11回理事会 令和3年3月19日	第38号議案 令和2年度各拠点区分等第6次補正予算(案)について 第39号議案 令和3年度各拠点区分等年度当初予算(案)変更について	決議の省略

【評議員会】

開催日	主な協議事項	出席
定時評議員会 令和2年6月18日	第一号議案 令和元年度各会計決算(案)について 第二号議案 理事の選任について 第三号議案 監事の辞任について 第四号議案 監事の選任について	9名
第2回評議員会 令和2年10月5日	第五号議案 定款の変更について(基本財産の編入)	決議の省略
第3回評議員会 令和2年11月27日	第六号議案 定款の変更について(基本財産の編入)	決議の省略
第4回評議員会 令和3年3月22日	第七号議案 定款の変更について(法人事務所移転) 第八号議案 定款の変更について(基本財産の編入) 第九号議案 理事の辞任について	決議の省略

【監査】

開催日	内容	主な指摘事項
令和2年5月12日	令和元年度決算	特になし
令和2年8月24日	令和2年度第1四半期	特になし
令和2年11月30日	令和2年度第2四半期	特になし
令和3年2月15日	令和2年度第3四半期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現金出納帳の担当者欄に押印のないものがあつた。</li> <li>・仮払金等の仮勘定については早めに適当な科目に振替えること。</li> <li>・結んだ利用契約書の押印、日付等の見直しと点検を行うこと。</li> </ul>

【評議員選任・解任委員会】

開催日	主な協議事項
令和2年4月20日	理事増員に伴う評議員の増員について
令和3年1月18日	評議員の辞任に伴う後任推薦者の選任について

【会議等】

開催日	内容	主な協議事項
令和2年5月8日	第1回施設長会議	・コロナウイルス感染症対策について
令和2年7月7日	第2回施設長会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さわらび学園建設等に係る資金移動について</li> <li>・はしどい学園生活介護事業所について</li> <li>・さわらび学園移転新築・図面の変更について</li> <li>・特定処遇改善加算の見える化について</li> </ul>
令和2年8月18日	第3回施設長会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・拠点さわらび学園の土地購入について</li> <li>・第2回理事研修会について</li> <li>・定年延長に係る議案提出について</li> </ul>
令和2年8月25日	第4回施設長会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・拠点さわらび学園の土地購入費用について</li> <li>・日中支援型のグループホームの事業規模について</li> <li>・雇用契約書について</li> </ul>
令和2年9月7日	第5回施設長会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定年延長について(63歳⇒65歳)</li> <li>・賞与の考え方について</li> <li>・共同生活援助事業(日中サービス支援型)について</li> </ul>
令和2年9月14日	第6回施設長会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域生活支援拠点事業計画(案)について</li> <li>・第5回理事会について</li> </ul>

令和2年10月22日	第7回施設長会議	・第2回「釧路障がい福祉計画等圏域連絡会議」の報告
令和2年12月10日	令和2年度 第1回 運営検討委員会	・拠点はしどい学園・生活介護事業所建設開始予定について ・令和3年度 法人内異動について ・令和3年度の方針及び将来的な計画・展望について
令和3年2月3日	第8回施設長会議	・拠点及び事業別コロナウイルス感染症対策について ・法人内異動・昇格・昇給における稟議について ・法人内異動・昇格・昇給における辞令及び辞令簿の取扱いについて ・令和3年度各拠点から法人本部への繰入金(案)について ・第10回理事会について
令和3年2月4日	令和2年度 第2回 運営検討委員会	・コロナウイルス感染症PCR検査の実施について ・各拠点コロナウイルス感染症PCR検査の実施判断について ・コロナウイルス感染症における各拠点の在宅支援について ・法人内異動・昇格の発表について ・辞令・辞令簿について ・さわらび学園新園舎 竣工式について ・法人創立40周年に向けての準備について ・自立センター 賃借物件の老朽化について ・拠点はしどい学園生活介護事業所の開設に向けて
令和3年2月25日	第9回施設長会議	・新型コロナウイルス感染症への対応について ・稟議書の綴じ方について ・法人指導監査に向けた対応について ・諸規定の整備について ・同一労働同一賃金への対応について ・さわらび学園竣工式について
令和3年3月10日	第10回施設長会議	・令和2年度補正予算・令和3年度当初予算について ・令和3年度事業計画について ・拠点別理事会報告事項について ・同一労働同一賃金について ・ライフサポートさわらび竣工式について ・社会福祉法人指導監査について ・釧路市自立支援協議会への積極的な参加について
令和3年3月11日	令和2年度 第3回 運営検討委員会	・令和3年度事業計画について ・拠点別理事会報告事項について ・ライフサポートさわらび竣工式について ・同一労働同一賃金について ・釧路市自立支援協議会への積極的な参加について

#### 【研修】

研修名	開催日	内 容 等
第1回理事研修会	令和2年4月16日	●管理職による各拠点の強みと課題について発表報告
第2回理事研修会	令和2年9月10日	●係長職による各拠点の収益アップの方策について発表報告
第3回理事研修会	令和3年3月18日	●成年後見制度について 講師/佐藤正樹司法書士事務所 所長 佐藤正樹氏 (社会福祉法人釧路のぞみ協会 理事)

# 令和2年度 拠点はしどい学園事業報告

## 1. 事業の目的

指定就労継続支援B型事業所のそれぞれの目的に沿った円滑な運営を図るとともに、利用者の意思及び人格を尊重して、利用者の立場に立った適切なサービスの提供を確保することを目的とする。

## 2. 運営の方針

指定就労継続支援B型事業の実施に当たって事業所は、別途利用者との契約に基づき、利用者の意向、適正、障害の特性その他の事情を踏まえた個別支援計画を作成して、利用者が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、就労の機会を提供するとともに、生産活動その他の活動の機会を通して、その知識及び能力・生活経験の向上のために必要な訓練その他の便宜を適切かつ効果的に行うものとする。

## 3. 事業の概要（生産・就労活動、生活・余暇活動の提供）

### (1) 指定就労継続支援B型（はしどいライフラボ ぶるうむ）

B型事業所として、生産活動を提供することに加え、社会生活においての見分を広げるための経験・体験の機会をより提供する。

#### <生産・就労活動>

- ① 珍味販売  
各種珍味の袋詰め、昆布の袋詰め等の請負作業
- ② 包製作業  
割り箸の袋詰め、シール貼り等の請負作業
- ③ プレート彫刻  
ネームプレートの彫刻・ピン付け、タオル・カレンダー等の受注販売
- ④ 昼食作り  
施設利用者の嗜好に基づいた昼食作り、提供
- ⑤ 施設外就労  
業務委託契約を締結した企業へ出向いての就労作業
- ⑥ 廃油石けんの製造・販売  
食用の廃油を利用して石けんの製造・販売

#### <生活・余暇活動>

- ① 手芸品の作成  
歳時等に則した作品作り  
それぞれの興味に合わせた手芸品等の作成
- ② 社会資源の利用、情報の提供（社会参加活動）  
生産活動とは別に、見学先・体験先を提供し、希望する利用者に対し支援を実施する。
  - ・余暇支援（リサイクルセンター、北海道新聞釧路工場、NHK 釧路放送局等）
  - ・運動支援（サンアビ等で運動レク、釧路専門学校等で学生と交流レク等）
  - ・セレクト活動（月1回 4～5ヶ所のメニューを計画しそれぞれの選択で実施）

※ 新型コロナウイルス感染症が拡大したため十分な予防対策を講じながら生産・就労活動や生活・余暇活動のサービス提供を行ったが、状況によってはメニューの変更や活動自粛をすることがあった。

### (2) 指定就労継続支援B型（はしどいワークラボ りれいと）

生産活動を中心とした就労支援を展開し、ビジネスマナー等『働く』を意識した支援を提供することにより、工賃の向上を目指し一般就労への機会も提供する。

- ① オフセット印刷の受注・販売  
名刺、封筒、帳票、年賀状、パンフレット等の各種オフセット印刷
- ② 請負作業  
各種製函作業、段ボールの中仕切り加工等
- ③ 施設外就労  
業務委託契約を締結した企業へ出向いての就労作業

#### 4. 利用定員と職員配置

(1) 利用定員 はしどいライフラボ ぶるうむ～就労継続支援B型 33名（現員41名）  
はしどいワークラボ りれいと～就労継続支援B型 20名（現員27名）

(2) 職員配置 はしどいライフラボ ぶるうむ～ ○管理者1名  
○サービス管理責任者1名  
○生活支援員1名  
○職業指導員6名  
○栄養士1名  
○目標工賃達成指導員1名  
○事務員1名（合計12名）

はしどいワークラボ りれいと～ ○管理者1名（本体と兼務）  
○サービス管理責任者1名  
○生活支援員1名  
○職業指導員4名  
○目標工賃達成指導員1名（合計8名）

#### 5. 今後の重点

- (1) 障害者虐待防止法を遵守する。
- (2) 個別支援計画に基づく支援とケース会議によるサービス内容の検証を行い、記録・実施する。
- (3) 外部研修等に参加し、伝達研修を実施することにより職員の支援スキル、支援意識の向上を図る。
- (4) 利用者の障害状況・サービス要望を正確に把握し、生活介護事業の開設に向け、ハード面・ソフト面を含めた研修・研究を実施する。

令和2年度・事業報告  
社会福祉法人 釧路のぞみ協会 はしどいライフラボぶるうむ

令和3年3月31日現在

1.職員の状況

職 種 勤務形態	施設長 (管理者)	サービス管理 責任者	目標工賃達成 指導員	生活支援員	職業指導員	調理員
常 勤 専 従	1	1	1	1	1	0
常 勤 兼 務	0	0	0	0	1	1
非 常 勤 専 従	0	0	0	0	6	0
非 常 勤 兼 務	0	0	0	0	0	0
合 計	1	1	1	1	8	1

2.利用者の状況

(1)年齢別在籍者数

定員	現員	平均年齢			最高齢	最年少
		男性	女性	全体		
33名	41名	38.77	45.31	42.0	82歳	20歳

	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	計(人)
男	0	4	6	9	3	0	0	0	22
女	1	3	1	7	6	1	0	0	19

(2)上記利用者在籍期間

期間 性別	1年未満	1～3年 未満	3～5年 未満	5～10年 未満	10～15年 未満	15～20年 未満	20～25年 未満	25～30年 未満	30年以上	計(人)
	男	1	2	1	2	3	3	1	2	7
女	1	0	1	3	2	0	5	3	4	19

(3)利用の状況(人)

	前年度から 継続利用	本年度中の 新利用者数	生活の場				
			家庭	他施設	病院	グループホーム	その他
男	22	1	20	0	0	2	0
女	18	1	16	0	0	3	0

※その他の内訳( 就労継続支援B型はしどいライフラボ ぶるうむへ移動 )

(4)退所の状況(人)

	本年度中の 退所者数	退所後の生活の場				
		家庭	他施設	病院	グループホーム	その他
男	0	0	0	0	0	0
女	1	0	0	0	0	1

※その他の内訳( 就労継続支援B型はしどいライフラボ ぶるうむへ移動 )

(5)障害の状況

①障害種別(手帳保持者重複計上)

	身体障害	知的障害	精神障害	合 計
男	2	21	0	23
女	1	19	0	20
計	3	40	0	43

※自立支援医療受給者証保持者 0人



②障害支援区分

	区分なし	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	その他
男	3	0	0	7	12	0	0	0
女	4	0	2	3	7	3	0	0
計	7	0	2	10	19	3	0	0

(6)健康管理実施状況

実施項目	実施日	対象者数(人)
内科検診	令和2年6月5日	39
肺ガン健診(X-P検査)	令和2年11月17日	22
内科検診2回目	令和2年10月6日	39
インフルエンザ予防接種	令和2年10月28日	32
歯牙検診	令和3年1月9日	15

(7)利用者状況

	定員	現員	区分								計
			区分なし	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6		
ライフラボぶるうむ	33名	41名	7	0	2	10	19	3	0	41	

(8)事業実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(日)
営業日数	22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	20	23	269

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(人)
利用者実人数	40	40	40	40	40	39	40	40	40	40	40	41	480
利用者延人数	866	857	853	863	853	841	888	833	880	834	744	868	10,180
ライフラボぶるうむ 利用者延人数	686	678	645	666	648	661	644	592	647	619	520	653	7,659
施設外就労 利用者延人数	180	179	208	197	205	180	244	241	233	215	224	215	2,521
主な活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・包製班(委託請負作業)</li> <li>・加工班(珍味袋詰め、販売)</li> <li>・厨房班(昼食の配膳、下膳)</li> <li>・施設外就労(野菜皮むき、水道メーター解体、他)</li> <li>・社会参加活動(余暇支援)</li> </ul>												

3.防災

①防災訓練の実施状況

訓練の名称	実施月	想定災害	実施時間帯	訓練内容			
				通報	消火	避難	詳細
避難訓練	令和2年5月	火災	日中	○	○	○	・2階事務所のストーブから火災が発生した想定で通報訓練を行い、屋外の安全な場所まで避難する総合訓練を実施。終了後にライフジャケットの着用練習を実施。
避難訓練	令和2年9月	地震火災	日中	—	—	○	・地震が発生したことでぶるうむ厨房から火災が発生した想定で屋外の安全な場所まで避難する訓練を実施。終了後にライフジャケットの着用練習を実施。
避難訓練	令和2年11月	地震津波	日中	—	—	○	・大地震により大津波警報が発令された想定で車両を使用し地域の避難所まで避難する訓練を実施。

#### 4.人材の育成

##### ①施設内研修実施状況

実施日	研修テーマ	参加人数
令和2年4月18日	・就業規則について	12名
令和2年6月17日	・自閉症スペクトラムについて	12名
令和2年7月18日	癲癇発作について	13名
令和2年9月26日	ヒヤリハット検証(上半期)	13名
令和2年10月22日	強度行動障害について	13名
令和2年10月29日	虐待防止・権利擁護研修（研修報告・虐待事案の検証）	12名
令和2年11月28日	ノロウイルス・インフルエンザ・コロナウイルスについて 自己評価について	13名
令和2年12月19日	自己評価表について(集計・評価) 自閉症について	12名
令和3年2月27日	虐待防止チェックリストについて	13名
令和3年3月18日	虐待防止チェックリストについて(集計・評価)	13名

##### ②施設外研修実施状況

実施日	研修名・場所	講師	参加人数
令和2年8月29日	虐待防止・権利擁護研修 ～利用者の権利～ はしどいワークラボりれいと2階多目的室	社会福祉法人北海道社会福祉協 議会 釧路地区事務所 所長 小野信一氏	13名
令和2年9月1日	社会福祉法人会計 基礎力アップ講座 はしどいワークラボりれいと(リモート)	吉岡経営センター コンサルティング部	1名
令和2年10月24・25日	強度行動障害支援者養成研修 (基礎研修) はしどいワークラボりれいと(リモート)	東北福祉カレッジ	4名
令和2年11月21・22日	強度行動障害支援者養成研修 (実践研修) はしどいワークラボりれいと(リモート)	東北福祉カレッジ	4名
令和3年1月26日	令和2年度 権利擁護セミナー はしどいワークラボりれいと事務所 (WEB研修)	安積遊歩氏・光増昌久氏	16名

## 5.組織づくり

### ①職員会議開催状況

会議名	開催回数	主な議題等
個別支援・モニタリング会議	毎月1回	・個別支援計画・モニタリングに関する会議
職員会議	毎月1回 隔月	・次月行事計画、ケース会議、職員研修 ・健康会議

### ②身体拘束委員会・虐待防止委員会・苦情処理委員会会議開催状況

会議名	開催回数	主な議題等
身体拘束委員会	年3回・必要に応じて実施	・身体拘束に関する会議
虐待防止委員会	年3回・必要に応じて実施	・虐待防止に関する会議
苦情処理委員会	年3回・必要に応じて実施	・苦情処理に関する会議

## 6.主要行事

4月		10月	・内科検診 ・インフルエンザ予防接種
5月	・ぶるうむ・りれいと合同避難訓練	11月	・はしどい合同大規模災害避難訓練 (道新工場) ・肺がん検診
6月		12月	・年忘れ茶話会
7月		1月	
8月	・りれいと焼肉レクリエーション	2月	
9月	・はしどい合同焼肉レクリエーション (春採湖)	3月	

令和2年度 事業報告  
 社会福祉法人 釧路のぞみ協会 はしどいワークラボりれいと

令和3年3月31日現在

1. 職員の状況

職 種 勤務形態	施設長 (管理者)	サービス管理 責任者	目標工賃達成 指導員	生活支援員	職業指導員	調理員
常 勤 専 従	1	1	0	0	1	0
常 勤 兼 務	0	0	0	0	0	0
非 常 勤 専 従	0	0	0	1	5	1
非 常 勤 兼 務	0	0	0	0	0	0
合 計	1	1	0	1	6	1

2. 利用者の状況

(1) 年齢別在籍者数

定員	現員	平均年齢			最高齢	最年少
		男性	女性	全体		
20名	27名	35.2	39.6	37.4	59歳	20歳

	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	計(人)
男	0	5	8	4	0	0	0	0	17
女	1	1	3	2	3	0	0	0	10

(2) 上記利用者在籍期間

期間 性別	1年未満	1～3年 未満	3～5年 未満	5～10年 未満	10～15年 未満	15～20年 未満	20～25年 未満	25～30年 未満	30年以上	計(人)
男	0	0	7	0	2	7	0	0	1	17
女	0	2	1	0	1	3	3	0	0	10

(3) 利用の状況(人)

	前年度から 継続利用	本年度中の 新利用者数	生活の場				
			家庭	他施設	病院	グループホーム	その他
男	17	0	16	0	0	1	0
女	10	0	9	0	0	1	0

※その他の内訳( )

(4) 退所の状況(人)

	本年度中の 退所者数	退所後の生活の場				
		家庭	他施設	病院	グループホーム	その他
男	0	0	0	0	0	0
女	0	0	0	0	0	0

※その他の内訳( )

## (5)障害の状況

## ①障害種別(手帳保持者重複計上)

	身体障害	知的障害	精神障害	合計
男	1	17	0	18
女	2	10	0	12
計	3	27	0	30

※自立支援医療受給者証保持者 0人

## ②障害支援区分

	区分なし	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	その他
男	0	1	5	9	2	0	0	0
女	1	0	3	4	1	0	0	0
計	1	1	8	13	3	0	0	0

## (6)健康管理実施状況

実施項目	実施日	対象者数(人)
内科検診	令和2年6月5日	26
肺ガン健診(X-P検査)	令和2年11月17日	14
内科検診2回目	令和2年10月6日	26
インフルエンザ予防接種	令和2年10月28日	23
歯牙検診	令和3年1月9日	11

## (7)利用者状況

	定員	現員	区分							
			区分なし	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
ワークホリれいと	20名	26名	1	1	8	13	4	0	0	27

## (8)事業実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(日)
営業日数	22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	20	23	269

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(人)
利用者実人数	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	324
利用者延人数	584	600	588	614	601	580	606	580	610	603	528	610	7,104
りれいと 利用者延人数	437	474	417	415	475	397	426	447	463	498	402	449	5,300
施設外就労 利用者延人数	147	126	171	199	126	183	180	133	147	105	126	161	1,804
主な活動	・オフセット印刷 ・委託請負事業 ・施設外就労(水産/箱折り・水道メーター解体・草刈り・他)												

### 3.防災

#### ①防災訓練の実施状況

訓練の名称	実施月	想定災害	実施時間帯	訓練内容			
				通報	消火	避難	詳細
避難訓練	令和2年5月	火災	日中	○	○	○	・2階事務所のストーブから火災が発生した想定で通報訓練を行い、屋外の安全な場所まで避難する総合訓練を実施。終了後にライフジャケットの着用練習を実施。
避難訓練	令和2年9月	地震火災	日中	—	—	○	・地震が発生したことでぶるうむ厨房から火災が発生した想定で屋外の安全な場所まで避難する訓練を実施。終了後にライフジャケットの着用練習を実施。
避難訓練	令和2年11月	地震津波	日中	—	—	○	・大地震により大津波警報が発令された想定で車両を使用し地域の避難所まで避難する訓練を実施。

### 4.人材の育成

#### ①施設内研修実施状況

実施日	研修テーマ	参加人数
令和2年4月18日	・就業規則について	9名
令和2年6月17日	・自閉症スペクトラムについて	9名
令和2年7月18日	癲癇発作について	9名
令和2年9月26日	ヒヤリハット検証(上半期)	9名
令和2年10月22日	強度行動障害について	8名
令和2年10月29日	虐待防止・権利擁護研修 (研修報告・虐待事案の検証)	8名
令和2年11月28日	ノロウイルス・インフルエンザ・コロナウイルスについて 自己評価について	9名
令和2年12月19日	自己評価表について(集計・評価) 自閉症について	8名
令和3年2月27日	虐待防止チェックリストについて	9名
令和3年3月18日	虐待防止チェックリストについて(集計・評価)	9名

## ②施設外研修実施状況

実施日	研修名・場所	講師	参加人数
令和2年8月29日	虐待防止・権利擁護研修 ～利用者の権利～ はしどいワークホリれいと2階多目的室	社会福祉法人北海道社会福祉協 議会 釧路地区事務所 所長 小野信一氏	6名
令和2年8月22・23日	強度行動障害支援者養成研修 (基礎研修) はしどいワークホリれいと(リモート)	東北福祉カレッジ	1名
令和2年9月1日	社会福祉法人会計 基礎力アップ講座 はしどいワークホリれいと(リモート)	吉岡経営センター コンサルティング部	1名
令和2年9月17日	職員確保・定着につながる給与制度改定 のポイント はしどいワークホリれいと(リモート)	吉岡経営センター コンサルティング部	1名
令和2年9月19・20日	強度行動障害支援者養成研修 (実践研修) はしどいワークホリれいと(リモート)	東北福祉カレッジ	1名
令和2年10月24・25日	強度行動障害支援者養成研修 (基礎研修) はしどいワークホリれいと(リモート)	東北福祉カレッジ	1名
令和2年11月21・22日	強度行動障害支援者養成研修 (実践研修) はしどいワークホリれいと(リモート)	東北福祉カレッジ	1名
令和3年1月26日	令和2年度 権利擁護セミナー はしどいワークホリれいと事務所 (WEB研修)	安積遊歩氏・光増昌久氏	6名

## 5.組織づくり

### ①職員会議開催状況

会議名	開催回数	主な議題等
個別支援・モニタリング会議	毎月1回	・個別支援計画・モニタリングに関する会議
職員会議	毎月1回 隔月	・次月行事計画、ケース会議、職員研修 ・健康会議

### ②身体拘束委員会・虐待防止委員会・苦情処理委員会会議開催状況

会議名	開催回数	主な議題等
身体拘束委員会	年3回・必要に 応じて実施	・身体拘束に関する会議
虐待防止委員会	年3回・必要に 応じて実施	・虐待防止に関する会議
苦情処理委員会	年3回・必要に 応じて実施	・苦情処理に関する会議

## 6.主要行事

4月		10月	・内科検診 ・インフルエンザ予防接種
5月	・ぶるうむ・りれいと合同避難訓練	11月	・はしどい合同大規模災害避難訓練 (道新工場) ・肺がん検診
6月		12月	・年忘れ茶話会
7月		1月	
8月	・りれいと焼肉レクリエーション	2月	
9月	・はしどい合同焼肉レクリエーション (春採湖)	3月	

# 令和2年度 拠点さわらび学園事業報告

## 1. 事業運営の目的

利用者が、安心かつ安全に生活し諸活動が営めるように、個人の意思や人格・権利を尊重し、自立した社会生活を保障するとともに充実した社会参加活動を促進し、利用者の幸せを追求することを目的とする。

(安全・安心な事業利用の保障、人権の尊重、幸せの追求)

## 2. 事業運営の方針

### ① (共に生きる意識)

常に利用者と時や空間を共有する姿勢を絶やさず、共に支え合い、共に生きるという意識を持って支援に当たる。

### ② (支援の個別化)

利用者個々が持てる能力を十分に発揮し、自主的かつ主体的に生活しながら、諸活動が行えるように個別支援計画の充実と支援技術および体制の向上を図る。

### ③ (家族の安心と希望)

利用者の家族との連携を重視し、家族が安心し希望が持てるように十分な協議や説明を行い、理解と同意に基づいた支援を行う。

### ④ (関係諸機関との連携)

法人、各市町村や地域、他の福祉・医療サービス提供事業者、関係諸団体等と綿密な連携を図りながら業務を行う。

### ⑤ (自己評価)

常に支援内容の評価に努め、リスク検証や苦情解決システムを用い、利用者の立場に立った支援内容・体制等の確立に努めると共に、利用者の権利擁護をしていく。

## 3. 事業の内容

### ○障がい者支援施設 さわらび学園

- ・指定施設入所支援施設
- ・日中活動支援事業所～指定生活介護事業
- ・指定短期入所事業

### ○社会就労センターらびい

- ・指定就労継続支援事業B型

### ○プロムナード釧路

- ・指定共同生活援助（介護サービス包括型）

## 4. 年度の重点

- ①ケース会議、個別支援計画会議の充実、個別支援マニュアルの充実。各種研修の実施。



(自閉症スペクトラム・強度行動障害・高齢化について等)

- ②各事業所(課・係)において、円滑な運営を維持できるよう精査すると共に、改善に努める。

(連携の強化、業務の簡略化・簡素化、省力化・節約、利用収入の研究等)

- ③入所施設・地域での共同生活の生活支援内容・体制の充実。

- ④作業工賃について、設定額の向上に努める。

(社会就労センターらびい就労継続支援事業B型)

- ⑤活動系・訓練系の事業の支援メニュー内容の充実と定着を図る。

- ⑥利用者の権利擁護に努め、継続した研修等を実施する。

他施設・事業所の視察研修、各事例研究、各種研修への参加

(福祉、権利擁護について、虐待防止の研修、強度行動障害の研修、接遇等)

## 5. 総括業務の内容

- ①苦情解決の受付・対応

「釧路のぞみ協会福祉サービスに関する苦情解決事業要綱」に従って、利用者やその家族からの苦情があった場合、あるいは苦情と判断される場合は、苦情解決システムに従い、解決に向けて丁寧に迅速に対応する。(苦情解決責任者：施設長 川口 靖)

- ②家庭との連絡・調整

(1)家庭訪問・家庭との連携(連絡)

I. 日常的に家庭との連携を行ない、その内容を記録する。

II. 契約や個別支援計画変更のために必要に応じて家庭訪問を実施する。

(2)利用者・家族への聴き取り

個人担当者が中心となり、今年度の評価や次年度の希望等を聞き、個別支援計策定に係る資料とする。

- ③リスクマネジメントの実施

リスクマネジメントの実施マニュアルに従って、施設内の機械・設備や利用者支援等についての事故や、事故に繋がりそうな事項について報告書(ヒヤリ・ハット、事故報告)の提出を指示し、それを検証し対策を講ずることで同様の事故や事故につながる恐れを回避する。

- ④個人記録簿の検閲・整備・保管・利用

(1)全職員が全利用者について日常行動を記録する。

(2)遅滞なく記録・検閲を受け、速やかに活用ができるようにする。

## 6. 学園便りの発行と文書発送の計画

- ①学園だよりで家族に学園の様子をお知らせし、色々な情報を提供するために定期的に発行し帰省・外出・外泊届出書等とともに送付する。

(1)行事予定表は各事業所の会議後、それを作成し、発送する。

(2)必要に応じて、その都度、お便り(文書)を発行する。

## 7. インターネット関連の整備

インターネットを通して情報公開や活動内容の紹介を通じて、利用希望者や関係機関からの問い合わせに対応するために、ホームページを管理する。

また、法人のホームページの運営・管理、施設・事業所のパンフレットを作成する。

社会福祉法人 釧路のぞみ協会 障がい者支援施設 さわらび学園

令和3年3月31日現在

1. 職員の状況

職 種 勤務形態	施設長 (管理者)	サービス管理 責任者	嘱託医	看護師	栄養士	生活支援員	事務員
常 勤 専 従	1	0	0	4	1	13	0
常 勤 兼 務	0	1	0	0	0	0	0
非 常 勤 専 従	0	0	1	0	0	13	2
非 常 勤 兼 務	0	0	0	0	0	0	0
合 計	1	1	1	4	1	26	2

2. 利用者の状況

【施設入所支援事業】 障がい者支援施設さわらび学園

(1) 年齢別在籍者数

定員	現員	平均年齢			最高齢	最年少
		男性	女性	全体		
40名	40名	51.9歳	51.9歳	51.9歳	79歳	19歳

	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	計(人)
男	1	1	1	2	10	4	1	0	20
女	0	0	5	1	7	5	2	0	20

(2) 上記利用者在籍期間(新体系に移行してからの在籍期間)

期間 性別	1年未満	1～3年 未満	3～5年 未満	5～10年 未満	10～15年 未満	15～20年 未満	20～25年 未満	25～30年 未満	30年以上	計(人)
男	2	0	1	5	3	0	0	0	9	20
女	1	1	1	3	6	0	0	8	0	20

(3) 入所の状況(人)

	前年度から 継続入所	本年度中の 新入所者数	入所前の生活の場				
			家庭	他施設	病院	グループホーム	その他
男	18	2	1	1	0	0	0
女	19	1	0	0	0	1	0

※その他の内訳( )

(4) 退所の状況(人)

	本年度中の 退所者数	退所後の生活の場					次年度 継続入所
		家庭	他施設	病院	グループホーム	その他	
男	0	0	0	0	0	0	20
女	0	0	0	0	0	0	20

※その他の内訳( )

## (5)障害の状況

## ①障害種別(手帳保持者重複計上)

	身体障害	知的障害	精神障害	自立支援医療	合計
男	4	20	0	4	28
女	2	19	1	3	25
計	6	39	1	7	53

## ②障害支援区分

	区分なし	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
男	0	0	0	0	1	10	9	20
女	0	0	0	0	0	15	5	20
計	0	0	0	0	1	25	14	40

## (6)健康の状況

## ①服薬の内容

向精神薬物	抗てんかん薬	抗精神病薬	抗不安薬	睡眠薬
	12 人	10 人	16 人	15 人
慢性疾患 1か月以上服用 または治療	心臓疾患	腎臓疾患	糖尿病	喘息
	3 人	0 人	1 人	0 人
	高血圧	泌尿器疾患	内科・消化器科	耳鼻・皮膚科
	6 人	5 人	6 人	21 人

## ②受診科目の内容

		実人数	延人数
通院治療	精神科	9	67
	脳神経外科	5	26
	内科・小児科	19	105
	外科・整形外科	4	13
	耳鼻咽喉科	6	42
	歯科	2	4
	皮膚科	7	15
	眼科	4	16
	泌尿器科	6	40
	婦人科	2	2
	その他		
	往診	皮膚科	24
歯科		39	340
精神科		14	179
計			1,093

③健康管理実施状況

実施項目	実施日	対象者数(人)
内科健診	①2020/4/16／②2019/9/4	37 / 40
歯科検診	毎月木曜日(15:00～16:00)	39
肺がん検診	令和2年7月8日	30
大腸菌・赤痢菌検査	令和2年8月1日から約1か月間で	40
B型・C型肝炎検査	令和2年9月4日	40
胃がん健診	令和2年11月6日	22
インフルエンザ予防接種	令和2年11月5日	40
子宮がん検診/乳がん検診	令和2年12月2日	9人/1人
エキノкокクス検査	今年度なし 次回、令和3年	

(7)利用者状況

	定員	現員	性別	障害支援区分							計
				区分なし	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	
さわらび学園	40名	40名	男	0	0	0	0	1	10	9	20
			女	0	0	0	0	0	15	5	20

(8)事業実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(日)
営業日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(人)
利用者実人数	38	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	478
利用者延人数	1,099	1,206	1,180	1,203	1,211	1,171	1,223	1,174	1,156	1,182	1,100	1,222	14,127

【生活介護事業】 障がい者支援施設さわらび学園

(1)年齢別在籍者数

定員	現員	平均年齢			最高齢	最年少
		男性	女性	全体		
40名	40名	51.9歳	51.9歳	51.9歳	79歳	19歳

	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	計(人)
男	1	1	1	2	10	4	1	0	20
女	0	0	5	1	7	5	2	0	20

(2)上記利用者在籍期間(新体系に移行してからの在籍期間)

期間 性別	1年未満	1～3年 未満	3～5年 未満	5～10年 未満	10～15年 未満	15～20年 未満	20～25年 未満	25～30年 未満	30年以上	計(人)
男	2	0	1	5	3	0	0	0	9	20
女	1	1	1	3	6	0	0	8	0	20

## (3)利用状況(人)

	前年度から 継続入所	本年度中の 新入所者数	入所前の生活の場				
			家庭	他施設	病院	グループホーム	その他
男	18	2	1	1	0	0	0
女	19	1	0	0	0	1	0

※その他の内訳( )

## (4)退所の状況(人)

	本年度中の 退所者数	退所後の生活の場					次年度 継続入所
		家庭	他施設	病院	グループホーム	その他	
男	0	0	0	0	0	0	20
女	0	0	0	0	0	0	20

※その他の内訳( )

## (5)障害の状況

## ①障害種別(手帳保持者重複計上)

	身体障害	知的障害	精神障害	自立支援医療	合計
男	4	20	0	4	28
女	2	19	1	3	25
計	6	39	1	7	53

## ②障害支援区分

	区分なし	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	その他
男	0	0	0	0	1	10	9	20
女	0	0	0	0	0	15	5	20
計	0	0	0	0	1	25	14	40

## (6)利用者状況

	定員	現員	性別	障害支援区分							
				区分なし	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
さわらび学園	40名	40名	男	0	0	0	0	1	10	9	20
			女	0	0	0	0	0	15	5	20

## (7)事業実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(日)
営業日数	22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	20	23	269

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(人)
利用者実人数	38	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	478
利用者延人数	812	904	868	903	903	867	910	867	901	899	789	913	10,536
主な活動	・スポーツ活動    ・芸術活動    ・創作活動    ・自立課題活動 ・余暇外出    ・買い物外出    ・旅行    ・その他施設内外活動												

【短期入所】 レスポワール さわらび学園

(1)利用者状況

	定員		利用状況											
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
短期入所	男	2名	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	女	2名	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	利用状況(男)												計(人)
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
区分1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
区分2	0	5	8	6	6	0	0	0	0	0	0	0	25
区分3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
区分4	0	0	0	0	2	6	6	6	7	7	2	4	40
区分5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
区分6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	利用状況(女)												計(人)
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
区分1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
区分2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
区分3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
区分4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
区分5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
区分6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(2)事業実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(日)
営業日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
利用者延人数	0	5	8	6	8	6	6	6	7	7	2	4	65

### 3.防災

#### (1)防災訓練の実施状況

訓練の名称	実施月	想定災害	実施時間帯	訓練内容			
				通報	消火	避難	詳細
日中帯の避難訓練	R2.7.9	地震からの出火	9時45分～9時55分			○	地震発生で厨房から出火で各寮玄関からグラウンドに避難する。 所要時間6分54秒
夜間帯を想定した避難訓練	R2.8.11	大地震からの出火	9時50分～10時00分			○	大地震発生でボイラー室から出火で各寮玄関からグラウンドに避難する。 所要時間6分30秒
日中活動中の避難訓練	R2.9.17	地震からの出火	10時30分～10時39分			○	地震発生で厨房から出火で各活動場所からグラウンドに避難する。 所要時間 5分19秒
夜間火災の避難訓練	R2.10.14	夜間火災	9時46分～9時55分	○	○	○	ボイラー室からの出火を想定。夜勤職員の対応、その他の訓練をする。(マニュアル)コロナウイルス感染対策の為、消防署員の立会なし。

### 4.人権擁護の取組み

#### (1)虐待防止委員会の開催

開催日	主な協議事項
令和2年4月7日	「実例の検証」(兵庫県・精神科病院で看護助手・看護師が男性患者に対し、強制わいせつや監禁容疑などで逮捕)
令和2年5月8日	障がい者虐待防止法について資料を基に、虐待の種類・虐待が発生した場合の対応・虐待のサインや権利擁護の制度について再確認している。
令和2年6月4日	「実例の検証」(札幌市の障害児施設に対し、3ヶ月間新規利用者の受け入れを停止する行政処分)
令和2年7月3日	「実例の検証」(神奈川県)の知的障害者施設での虐待事件について)
令和2年8月6日	新聞記事/津久井やまゆり園事件から4年で議論。県が設置した検証委員会が「身体拘束など、虐待の疑いがある行為があった」と中間報告をまとめ、支援の現場では「抑えるしかない」と対症療法的に身体拘束する常識があると発言。地域で障害特性を理解しながら、環境やコミュニケーションに配慮し、尊厳を守りながら支援している例も多いことから、今後審議会の部会でこうした課題を取り上げていくとの見解。
令和2年9月3日	「実例の検証」(長崎県のグループホームでの暴行事件、北海道余市の就労支援施設での心理的虐待について)
令和2年10月6日	「実例の検証」(江差町の障がい者支援施設での暴行事件で、施設に対し行政指導)
令和2年11月5日	「実例の検証」(江差町の障がい者支援施設で別の職員が同じ入所者に対し障害容疑で逮捕)
令和2年12月4日	「実例の検証」(釧路市の介護職員を暴行の疑いで逮捕、西宮市・京都市の障害者支援施設、埼玉県グループホームで虐待)
令和3年1月6日	「実例の検証」(佐賀県の住宅型有料老人ホームで虐待、愛知県の障害者施設での暴行事件について)
令和3年2月3日	「実例の検証」愛知県の障害者施設で元職員が入所者への傷害容疑で2度逮捕。知的障害者施設第三者委員会を設置し検証を行う。全国で虐待の件数が増加傾向にある。新型コロナウイルス感染症の影響も大きな要因となっていることが考えられ、環境変化により利用者・職員もストレスを抱えていると思われる。
令和3年3月3日	「実例の検証」(群馬県の特別支援学校の女性教員がツイッターに障害者を差別する内容を投稿)



## 5.人材の育成

### (1)施設内研修実施状況

実施日	研 修 テ ー マ	参加人数
令和2年4月15日	服薬マニュアル・服薬者一覧・アレルギー・既往歴の確認	18名
令和2年5月13日	てんかん発作がある利用者の状況と対応について	19名
令和2年6月12日	食中毒について	15名
令和2年7月9日	①知的障害・自閉症スペクトラムについて ②新型コロナウイルス感染症について	20名
令和2年8月11日	強度行動障害について	15名
令和2年9月15日	精神疾患について	19名
令和2年10月14日	感染予防対策について	18名
令和2年11月11日	障がい者虐待について	20名
令和2年12月9日	救急搬送時の対応と処置について	20名
令和3年1月13日	高次脳機能障害について	19名
令和3年2月19日	ダウン症について	18名
令和3年3月10日	高齢者の利用者の状況と特性について	17名

(2)施設外研修実施状況

実施日	研修名・場所	実施主体・講師	参加人数
令和2年5月9日 ～10日	強度行動障害支援者養成研修 ／(基礎研修)	株式会社エンビト エンビト福祉カレッジ	2名
令和2年8月29日 ～30日	ホームケアアドバイザー認定セミナー	特定非営利活動法人 POIC研究会	2名
令和2年9月27日	2020年度 虐待防止研修会	公益社団法人 北海道社会福祉士会	1名
令和3年2月12日	2020年度 サービス管理責任者更新研修	特定非営利法人 きなはれ	1名
令和3年2月16日	2020年度 サービス管理責任者更新研修	一般社団法人 北海道セーフティネット協議会	2名
令和3年2月19日 ～20日	強度行動障害支援者養成研修 ／(基礎研修)	特定非営利活動法人 ノーマライゼーションサポートセンター こころりんく東川	1名
令和3年2月20日 ～21日	強度行動障害支援者養成研修 ／(基礎研修)	株式会社エンビト エンビト福祉カレッジ	1名

6.組織づくり

(1)職員会議開催状況

会議名	開催回数	主な議題等
主任・管理職会議	14 (含臨時会議)	職員動向、利用者動向、日程、今後の行事について
職員会議	12	利用者健康会議、給食会議、次月行事予定表案、職員周知事項(職員動向・他事業所・法人の状況他) 令和2年度末反省会議及び新年度経営案会議、新型コロナウイルス対策について
ケース会議	随時	月別利用者モニタリング・個別支援計画検討 / 利用者個別対応について他
男女棟会議	1	男性棟～10月8日 利用者個別支援とその対応について他

(2)各種委員会開催状況

会議名	開催回数	主な議題等
事故防止	毎月1回	インシデント(事故・ヒヤリハット)報告の検証と今後の対応について
身体拘束廃止	毎月1回	身体拘束に繋がるケース検証の事案について
感染予防対策	20	感染予防の対策の周知と実際の対応について (特にインフルエンザとノロウイルス / 新型コロナウイルスの予防対策等)

## 7.主要行事

4月	利用者健康診断(聴打診ほか)	10月	ハロウィン昼食会
5月	お花見昼食会	11月	インフルエンザ予防接種
6月	喫茶ランチ 野外昼食会	12月	クリスマス昼食会 忘年会
7月	縁日昼食会 野外昼食会	1月	
8月	花火大会 野外昼食会	2月	
9月	利用者健康診断(採尿・採血・心電図) 野外昼食会	3月	

令和3年3月31日現在

1.職員の状況

職 種 勤務形態	施設長	管理者	サービス管理 責任者	目標工賃達成 指導員	生活支援員	職業指導員
常 勤 専 従	1	0	0	1	1	1
常 勤 兼 務	0	1	1	0	0	0
非 常 勤 専 従	0	0	0	0	7	5
非 常 勤 兼 務	0	0	0	0	0	0
合 計	1	1	1	1	8	6

2.利用者の状況

(1)年齢別在籍者数

定員	現員	平均年齢			最高齢	最年少
		男性	女性	全体		
20名	34名	47.5歳	41.6歳	45.4歳	67.0歳	26.0歳

	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	計(人)
男	0	3	3	4	9	3	0	0	22
女	0	2	4	3	1	2	0	0	12

(2)上記利用者在籍期間(新体系に移行してからの在籍期間)

期間 性別	1年未満	1～3年 未満	3～5年 未満	5～10年 未満	10～15年 未満	15～20年 未満	20～25年 未満	25～30年 未満	30年以上	計(人)
男	0	0	3	19	0	0	0	0	0	22
女	1	0	0	11	0	0	0	0	0	12

(3)入所の状況(人)

	前年度から 継続入所	本年度中の 新入所者数	入所前の生活の場				
			家庭	他施設	病院	グループホーム	その他
男	22	0	0	0	0	0	0
女	12	0	0	0	0	0	0

※その他の内訳( )

(4)退所の状況(人)

	本年度中の 退所者数	退所後の生活の場					次年度 継続利用
		家庭	他施設	病院	グループホーム	その他	
男	1	0	1	0	0	0	22
女	1	1	0	0	0	0	11

※その他の内訳( )

## (5)障害の状況

## ①障害種別(手帳保持者重複計上)

	身体障害	知的障害	精神障害	合計
男	2	21	1	24
女	1	10	2	13
計	3	31	3	37

※自立支援医療受給者証保持者 6人

## ②障害支援区分

	区分なし	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
男	3	0	1	2	9	8		23
女	0	0	0	2	7	3		12
計	3	0	1	4	16	11	0	35

## ②健康管理実施状況

実施項目	実施日	対象者数(人)
内科検診(聴診)	令和2年9月30日	2
内科検診(聴診)	令和2年9月30日～令和2年10月16日	32
胃がん検診・肺がん検診(X-P検査)	令和2年7月15日	15
胃がん検診・肺がん検診(X-P検査)	令和2年7月29日	6
血液検査・心電図検査	令和2年9月30日～令和2年10月16日	34/16
インフルエンザ予防接種	令和2年11月16日～令和2年11月17日	34
子宮がん・乳がん検診	実施していない	0

## [利用者状況]

	定員	現員	区分							計
			区分なし	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	
社会就労センター らびい	20名	34名	3	0	1	4	16	11	0	35

## [事業実施状況]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(日)
営業日数	22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	21	23	270

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(人)
利用者実人数	33	34	34	34	34	35	35	35	34	34	33	33	408
利用者延人数	707	736	728	741	738	728	762	725	741	730	639	728	8,703
施設外就労利用者延人数	390	435	445	463	444	479	492	458	471	440	345	478	5,340
らびい本体利用者延人数	317	301	283	278	294	249	270	267	270	290	294	250	3,363
主な活動	・清掃班(市内福祉施設事業所清掃など) ・ポスティング班(チラシ折り・投函)												
	・厨房班(昼食の配膳・下膳)												

## 【防災】

### ①防災訓練の実施状況

訓練の名称	実施月	想定災害	実施時間帯	訓練内容			
				通報	消火	避難	詳細
避難訓練	6月	地震	日中	想定		○	釧路沖地震～震度6を想定し、屋外への安全な場所まで避難する訓練
避難訓練	11月	地震津波	日中	想定		○	地震発生に伴う津波の避難誘導警報が出された想定で地域の避難場所まで避難する訓練
消火訓練	2月	火災	日中	想定	想定	○	釧路市防災センターにて総合訓練と体験

### ②安全確保のための点検・会議

項目	実施日	実施内容
電気設備点検		
消防設備点検	未実施	避難器具・誘導灯及び誘導標識・非常警報器具及び設備等の点検
業務用冷蔵庫点検	未実施	冷蔵庫内設備、使用部品点検
エアコン室内機室外機点検		

## 【人権擁護の取組み】

### <虐待防止委員会の開催>

開催日	主な協議事項
令和2年4月7日	「実例の検証」(兵庫県・精神科病院で看護助手・看護師が男性患者に対し、強制わいせつや監禁容疑などで逮捕)
令和2年5月8日	障がい者虐待防止法について資料を基に、虐待の種類・虐待が発生した場合の対応・虐待のサインや権利擁護の制度について再確認している。
令和2年6月4日	「実例の検証」(札幌市の障害児施設に対し、3ヶ月間新規利用者の受け入れを停止する行政処分)
令和2年7月3日	「実例の検証」(神奈川県 <sup>1</sup> の知的障害者施設での虐待事件について)
令和2年8月6日	新聞記事/津久井やまゆり園事件から4年で議論。県が設置した検証委員会が「身体拘束など、虐待の疑いがある行為があった」と中間報告をまとめ、支援の現場では「抑えるしかない」と対症的に身体拘束する常識があると発言。地域で障害特性を理解しながら、環境やコミュニケーションに配慮し、尊厳を守りながら支援している例も多いことから、今後審議会の部会でこうした課題を取り上げていくとの見解。
令和2年9月3日	「実例の検証」(長崎県のグループホームでの暴行事件、北海道余市の就労支援施設での心理的虐待について)
令和2年10月6日	「実例の検証」(江差町の障がい者支援施設での暴行事件で、施設に対し行政指導)
令和2年11月5日	「実例の検証」(江差町の障がい者支援施設で別の職員が同じ入所者に対し障害容疑で逮捕)
令和2年12月4日	「実例の検証」(釧路市の介護職員を暴行の疑いで逮捕、西宮市・京都市の障害者支援施設、埼玉県のグループホームで虐待)
令和3年1月6日	「実例の検証」(佐賀県の住宅型有料老人ホームで虐待、愛知県の障害者施設での暴行事件について)
令和3年2月3日	「実例の検証」愛知県の障害者施設で元職員が入所者への傷害容疑で2度逮捕。知的障害者施設第三者委員会を設置し検証を行う。全国で虐待の件数が増加傾向にある。新型コロナウイルス感染症の影響も大きな要因となっていることが考えられ、環境変化により利用者・職員もストレスを抱えていると思われる。
令和3年3月3日	「実例の検証」(群馬県の特別支援学校の女性教員がツイッターに障害者を差別する内容を投稿)

## 【人材の育成】

### ①施設内研修実施状況

実施日	研修テーマ	参加人数
令和2年4月22日	作業評定・作業記録票について	8名
令和2年5月20日	倫理綱領・行動規範について	9名
令和2年6月17日	メンタルヘルスについて	7名
令和2年7月22日	余暇支援の取り組みについて	8名
令和2年8月19日	発達障害・自閉症スペクトラムについて	9名
令和2年9月23日	作業評定基準の項目・内容について	8名
令和2年10月21日	作業評定について 知的障がいについて	9名
令和2年11月25日	虐待防止について 新年会について	8名
令和2年12月23日	虐待防止チェックリスト・業務の振り返りチェックシート	7名
令和3年3月17日	サービス共通評価基準について	7名

### ②施設外研修実施状況

実施日	研修名・場所	講師	参加人数
令和2年1月20日 ～1月21日	北海道サービス管理責任者基礎研修 北海道児童発達支援管理者責任者基礎 研修	一般社団法人 北海道セーフティネット協議会	1名
令和2年3月2日 ～3月3日	相談支援従事者研修 サービス管理責任者／児童発達支援管理責 任者向け	特定非営利活動法人 北海道地域ケアマネジメントネットワーク (北海道CMネット)	1名
令和3年2月4日	2020年度 サービス管理責任者更新研修	特定非営利法人 きなはれ	1名

## 【組織づくり】

### ①職員会議開催状況

会議名	開催回数	主な議題等
ケース会議	随時	月別利用者モニタリング・個別支援計画検討 / 利用者個別対応について他
職員会議	12	行事予定表案、職員周知事項(職員動向・他事業所・法人の状況他)、各作業班からの状況報告、各作業班収支状況確認、給食会議、らびい移転について、令和元年・令和2年度末反省会議及び新年度経営案会議、新型コロナウイルス対策について
主任・管理職会議	12	さわらび学園・社会就労センターらびい・プロムナード釧路を含めた利用者と職員動向、職員周知事項及び確認事項、次月の行事予定のすり合わせ、さわらび学園新築移転関連等
管理職会議	随時	各事業所の運営について、事業所間の調整、移転について

②各種委員会開催状況

会議名	開催回数	主な議題等
事故防止対策委員会	毎月1回	インシデント(事故・ヒヤリハット)報告の検証と今後の対応について
身体拘束廃止委員会	毎月1回	身体拘束に繋がるケース検証の事案について
感染予防委員会	20	感染予防の対策の周知と実際の対応について(特にインフルエンザとノロウイルス /新型コロナウイルスの予防対策等)

【主要行事】

4月		10月	外食レクリエーション 利用者健康診断(聴打診ほか)
5月		11月	
6月		12月	
7月	肺がん・胃がん検診(40歳以上)	1月	新年会
8月	焼肉レクリエーション	2月	
9月	利用者健康診断(聴打診ほか)	3月	ご苦労さん会



社会福祉法人 釧路のぞみ協会 プロムナード釧路

令和2年3月31日現在

1.職員の状況

職 種 勤務形態	管理者(施設長)	サービス管理責任者	世話人	生活支援員
常 勤 専 従	1	1	0	1
常 勤 兼 務	0	0	11	11
非 常 勤 専 従	0	1	0	4
非 常 勤 兼 務	0	0	0	0
合 計	1	2	11	16

2.利用者の状況

(1)年齢別在籍者数

定員	現員	平均年齢			最高齢	最年少
		男性	女性	全体		
40名	38名	48歳	44歳	46歳	67歳	26歳

	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	計(人)
男	0	1	5	3	11	3	0	0	23
女	0	0	7	4	2	2	0	0	15

(2)上記利用者在籍期間(新体系に移行してからの在籍期間)

期間 性別	1年未満	1～3年 未満	3～5年 未満	5～10年 未満	10～15年 未満	15～20年 未満	20～25年 未満	25～30年 未満	30年以上	計(人)
男	0	3	0	5	15	0	0	0	0	23
女	1	0	2	5	7	0	0	0	0	15

(3)入所の状況(人)

	前年度から 継続入所	本年度中の 新入所者数	入所前の生活の場				
			家庭	他施設	病院	グループホーム	その他
男	23	0	0	0	0	0	0
女	15	1	1	0	0	0	0

※その他の内訳( )

(4)退所の状況(人)

	本年度中の 退所者数	退所後の生活の場					次年度 継続入所
		家庭	他施設	病院	グループホーム	その他	
男	0	0	0	0	0	0	23
女	1	0	0	0	1	0	15

※その他の内訳( )

## (5)障害の状況

## ①障害種別(手帳保持者重複計上)

	身体障害	知的障害	精神障害	合計
男	3	20	3	26
女	2	14	1	17
計	5	34	4	43

※自立支援医療受給者証保持者 9人

## ②障害支援区分

	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	その他	計
男	1	1	2	11	7	0	1	23
女	0	1	5	6	3	0	0	15
計	1	2	7	17	10	0	1	38

※区分申請中1名

## (6)健康の状況

## ①服薬の内容

向精神薬物	抗てんかん薬	抗精神病薬	抗不安薬	睡眠薬
	3 人	9 人	6 人	5 人
慢性疾患 1か月以上服用 または治療	心臓疾患	腎臓疾患	B型肝炎	糖尿病
	1 人	1 人	2 人	1 人
	高血圧	高脂血症	鉄欠乏性貧血	子宮内膜症
	7 人	3 人	3 人	1 人
	アレルギー性皮膚炎	アレルギー性鼻炎	椎間板ヘルニア	頻尿
	2 人	3 人	1 人	4 人
	胃潰瘍	腰痛症等	緑内障	白内障
	2 人	4 人	1 人	3 人
	脂漏性湿疹	円錐角膜症	内痔核等	水虫
	8 人	1 人	1 人	13 人
	乾燥肌	セルフカテーテル	その他	
5 人	1 人	20 人	人	

## ②健康管理実施状況

実施項目	実施日	対象者数(人)
内科検診(聴診)	令和2年9月30日	2
内科検診(聴診)	令和2年9月30日～令和2年10月16日	28
胃がん検診・肺ガン検診(X-P検査)	令和2年7月15日	15
胃がん検診・肺ガン検診(X-P検査)	令和2年7月29日	5
血液検査・心電図検査	令和2年9月30日～令和2年10月16日	30/15
インフルエンザ予防接種	令和2年11月16日～令和2年11月17日	32

③受診科目の内容

		実人数	延人数
通院治療	精神科	10	81
	脳神経外科	6	23
	内科・小児科	19	98
	外科・整形外科	7	85
	耳鼻咽喉科	5	53
	歯科	24	142
	皮膚科	19	93
	眼科	6	14
	婦人課	1	7
	肛門科	3	5
	心臓血管内科	1	7
	泌尿器科	6	46
	その他	3	11
	往診	皮膚科	0
歯科		0	0
その他		0	0
計			665

[利用者状況]

ホーム名	定員	現員	区分							計
			区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	その他	
プロムナード昭和北	6	6	0	0	1	1	4	0	0	6
プロムナードロカヒⅠ	4	4	0	1	0	3	0	0	0	4
プロムナードロカヒⅡ	4	3	1	0	1	1	0	0	0	3
プロムナードルアナ	5	5	0	0	0	4	0	0	1	5
プロムナードリノ	5	5	0	0	0	2	3	0	0	5
プロムナードらき	5	4	0	0	1	2	1	0	0	4
プロムナードマハロⅠ	3	3	0	1	0	1	1	0	0	3
プロムナードマハロⅡ	3	3	0	0	1	2	0	0	0	3
プロムナードカプア	5	5	0	0	3	1	1	0	0	5
合計	40	38	1	2	7	17	10	0	1	38

[事業実施状況]

営業日数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(日)
	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
利用延人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(人)
	1,096	1,148	1,130	1,147	1,135	1,105	1,148	1,117	1,098	1,078	1,007	1,113	13,322
主な活動	・通院支援 ・入浴支援 ・金銭管理 ・買い物外出(個別対応) ・余暇支援 ・クラブ活動(ミニバレーボール/水中ウォーキング/お花サークル) ・クラブ活動(絵画サークル/フィットネスクラブ)												

## 【防災】

### ①防災訓練の実施状況

訓練の名称	実施月	想定災害	実施時間帯	訓練内容			
				通報	消火	避難	詳細
避難訓練	令和2年6月17日	地震津波	夜間	想定	—	○	地震発生に伴い、津波警報と避難勧告が発令されたことを想定し地域の避難場所まで避難する訓練を実施。
避難訓練	令和2年9月18日	火災	日中	想定	—	—	住宅火災から命を守る7つのポイントの資料を基に火災が発生した場合の対応、7つのポイントについて確認している。

### ②安全確保のための点検・会議

項目	実施日	実施内容
消防用設備等点検	令和1年6月	消火器具、スプリンクラー設備、特定小規模施設用自火報設備等点検

## 【人権擁護の取組み】

### <虐待防止委員会の開催>

開催日	主な協議事項
令和2年4月7日	「実例の検証」(兵庫県・精神科病院で看護助手・看護師が男性患者に対し、強制わいせつや監禁容疑などで逮捕)
令和2年5月8日	障がい者虐待防止法について資料を基に、虐待の種類・虐待が発生した場合の対応・虐待のサインや権利擁護の制度について再確認している。
令和2年6月4日	「実例の検証」(札幌市の障害児施設に対し、3ヶ月間新規利用者の受け入れを停止する行政処分)
令和2年7月3日	「実例の検証」(神奈川県内の知的障害者施設での虐待事件について)
令和2年8月6日	新聞記事/津久井やまゆり園事件から4年で議論。県が設置した検証委員会が「身体拘束など、虐待の疑いがある行為があった」と中間報告をまとめ、支援の現場では「抑えるしかない」と対症療法的に身体拘束する常識があると発言。地域で障害特性を理解しながら、環境やコミュニケーションに配慮し、尊厳を守りながら支援している例も多いことから、今後審議会の部会でこうした課題を取り上げていくとの見解。
令和2年9月3日	「実例の検証」(長崎県のグループホームでの暴行事件、北海道余市の就労支援施設での心理的虐待について)
令和2年10月6日	「実例の検証」(江差町の障がい者支援施設での暴行事件で、施設に対し行政指導)
令和2年11月5日	「実例の検証」(江差町の障がい者支援施設で別の職員が同じ入所者に対し障害容疑で逮捕)
令和2年12月4日	「実例の検証」(釧路市の介護職員を暴行の疑いで逮捕、西宮市・京都市の障害者支援施設、埼玉県のグループホームで虐待)
令和3年1月6日	「実例の検証」(佐賀県の住宅型有料老人ホームで虐待、愛知県の障害者施設での暴行事件について)
令和3年2月3日	「実例の検証」愛知県の障害者施設で元職員が入所者への傷害容疑で2度逮捕。知的障害者施設第三者委員会を設置し検証を行う。全国で虐待の件数が増加傾向にある。新型コロナウイルス感染症の影響も大きな要因となっていることが考えられ、環境変化により利用者・職員もストレスを抱えていると思われる。
令和3年3月3日	「実例の検証」(群馬県の特別支援学校の女性教員がツイッターに障害者を差別する内容を投稿)

【人材の育成】

①施設内研修実施状況

実施日	研修テーマ	参加人数
令和2年4月18日	「権利擁護について」／倫理綱領・職員行動規範・個人情報について	13名
令和2年5月15日	成年後見制度・不適切な身体拘束の防止・虐待について	12名
令和2年6月12日	相談援助について	14名
令和2年8月14日	LABプロフィール・自分のシステムを知ろう	8名
令和2年9月11日	感染症について	12名
令和3年3月25日	「サービス共通評価基準について」	8名

②施設外研修実施状況

実施日	研修名・場所	講師	参加人数
令和2年9月27日	2020年度 虐待防止研修会	公益社団法人 北海道社会福祉士会	1名
令和3年2月16日	2020年度 サービス管理責任者更新研修	一般社団法人 北海道セーフティーネット協議会	1名

【組織づくり】

①職員会議開催状況

会議名	開催回数	主な議題等
個別支援計画会議 (ケース会議)	毎月1回	個別支援計画に関するケース会議
職員会議	毎月1回	次月行事予定、余暇計画、健康状況の把握、給食について、ホームミーティングの検証、施設長説明、その他
主任・管理職会議	14 (含臨時会議)	職員動向、利用者動向、日程、今後の行事について
管理職会議	随時	各事業所の運営について
研修会議	毎月1回	年間計画に沿って支援スキル向上のための研修

②各種委員会開催状況

会議名	開催回数	主な議題等
感染予防委員会	20	感染予防の対策の周知と実際の対応について(特にインフルエンザとノロウイルス /新型コロナウイルスの予防対策等)
身体拘束廃止委員会	毎月1回	身体拘束に繋がるケース検証の事案について
事故防止対策委員会	毎月1回	インシデント(事故・ヒヤリハット)報告の検証と今後の対応について

【主要行事】

4月		10月	
5月		11月	
6月		12月	プロムナード忘年会
7月	居酒屋プロムナード	1月	
8月		2月	
9月		3月	

# 令和2年度 拠点自立センター事業報告

## I. 目的

地域に在住する障害を持つ人達に必要なに応じて必要な相談や援助を行い、社会自立の為の支援・指導を行う。

- ・地域に育ち 地域に暮らす=働く、暮らす、活かす、創る、学ぶ

## II. 運営方針

総務課及び支援課を設置し自立センターの適正な運営を図る。

総務課に会計・経理係、庶務係を設置する。支援課に就業生活支援係、職場適応援助係、就労移行・定着支援係、地域生活支援係、継続・自立支援係を設置する。

部門は、共同生活援助 自立センターグループホームブルミエと、指定相談支援事業 自立センター、就労継続支援事業 B 型 くしろジョブコミュニケーションセンターればぜ・ぷあぷ、自立訓練事業 くしろジョブリカバリーセンターふろぐれ、就労移行支援事業 くしろジョブトレーニングセンター あらんじえ、あらんじえⅡ、定着支援事業 くしろジョブサポートセンターぱさーじゅ、ジョブコーチ支援事業、くしろ・ねむろ障がい者就業・生活支援センター ふれん、の8領域を併せ持ち、各領域はそれぞれの目的に沿った支援活動を行いながら、部門として互いに協調して一層の成果を期すると共に、必要に応じて各係との連携も図る。

## III. 宣誓

私たち自立センター職員は、関係法令を遵守するとともに社会福祉法人釧路のぞみ協会の倫理規定に従い福祉サービス従事者及び国・市町村事業の委託業者として節度ある職業人の立場と責務を遵守します。

## IV. 重点目標

- (1) 職員は支援に関する研究・実践発表を行うための準備を行う。
- (2) 新規利用者の確保。
- (3) 支援を有効に行うための環境整備
- (4) 釧路のぞみ協会の法人職員として社会規範に反することなく、業務遂行を行う。
- (5) 各会計予算の適正配分と計画的な執行に努める。
- (6) 金銭出納は厳正厳格に執行する。
- (7) 自立センターの建物管理・車輛管理・備品管理に万全を期す。
- (8) 利用者サービスに関し尊厳や権利擁護の立場を遵守する。
- (9) 委託作業を充実し工賃向上を目指す。
- (10) 多様化する障害特性に応じた支援の提供。
- (11) 計画に基づいた効率的な支援の展開。
- (12) 職場定着率向上のための職場訪問の強化。
- (13) 月に1回部門会議を実施し質の向上を図る。
- (14) 経験年数に応じた研修の提供による人材育成。

## V. 事業内容

### (1) 総務課

- ① 会計・経理に関すること
- ② 庶務業務に関すること

### (2) 支援課

#### <地域生活支援係>

- (ア) 介護サービス包括型共同生活援助事業 「自立センター グループホーム プルミエ」  
グループホームの運営
- (イ) 指定相談支援事業 「自立センター」

#### <就業・生活支援係>

- (ウ) 就業・生活支援センター「くしろ・ねむろ障がい者就業・生活支援センターふれん」

#### <職場適応支援係>

- (エ) ジョブコーチ支援事業

#### <就労継続支援係>

- (オ) 就労継続支援 B 型事業 多機能型くしろジョブコミュニケーションセンター れぼぜ  
ふあぶ
- (カ) 自立訓練事業 くしろジョブリカバリーセンター ぷろぐれ

#### <就労移行・定着支援係>

- (キ) 就労移行支援事業 くしろジョブトレーニングセンター あらんじえ・あらんじえⅡ
- (ク) 就労定着支援事業 くしろジョブサポートセンター ぱさーじゅ

### (3) その他

#### ① 会議

- ・毎週水曜日職員会議を設け、情報の共有及び事業運営に関して計画のモニタリング  
意見交換を行う
- ・各部門会議を月に 1 回定期的に開催し支援の充実を図る。
- ・衛生委員会会議の開催
- ・虐待防止委員会の開催
- ・年度振り返り会議を 12 月末より開始する
- ・正職員会議及び主任以上会議を毎月開催し運営の充実を図る。
- ・利用者の就労支援プロセス毎に個別支援計画会議を開催する。
- ・利用者の包括的な支援を目指し関係諸団体と利用者ケース会議を実施する。
- ・各自立支援協議会等への参加

#### ② 研修

- ・支援の知識・技能を高めるための各種研修会への参加及び毎週水曜日に職員研修を



行う。

- ・研修会の参加についてはレポートを提出しHPに掲載する。
- ・成果については、所内事例発表の他、学会等の実践発表を行い職員研鑽の場を設ける。
- ・支援に有効と判断する外部研修に参加しその結果をレポートにて整理を行い研鑽の場を設ける。

③ 協調

- ・社会人として責任ある立ち居振る舞い職員はお互いの人格を尊重する。

社会福祉法人釧路のぞみ協会 くしろジョブトレーニングセンター あらんじえ

令和3年3月31日現在

【就労移行支援事業】

1. 職員の状況

職種	管理者	サービス 管理 責任者	職業 指導員	生活 支援員	就労 支援員
常勤	1	1	1	0	1
非常勤			6	3	4
合計	1	1	7	3	5

2. 利用者の状況

(1) 在籍者数

定員	現員
20名	26名

(2) 退所の状況(人)

本年度中の 退所者数	移行先		
	一般就労	就労継続A型	その他
19	12	1	5

(3) 障害の状況

① 障害種別

種別	身体障害	知的障害	精神障害	その他
人数	2	8	22	1
計	2	8	22	1

3. 事業実施状況

営業日数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(日)
		22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	20	23
利用のべ人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(人)
	407	493	415	434	439	380	389	414	400	396	329	336	4,832
主な活動	職業準備訓練 職業適性検査・製品製造・接客・グループワーク・職場実習												

#### 4.防災

##### (1)防災訓練の実施状況

訓練の名称	実施月	想定災害	実施時間帯	訓練内容			
				通報	消火	避難	詳細
避難訓練	6月	地震津波	日中	想定		○	避難手順の説明を行なう
避難訓練	8月	風水害火災	日中	想定	○	○	移動方法・避難手順の説明を行う。
避難訓練	11月	火災	日中	○	○	○	通報訓練 避難手順の説明を行う

#### 5.主要行事

4月	茶話会(ビストロ)	10月	調理レク(バティック) 茶話会(ビストロ)
5月	花見ドライブ(バティック) ウォーキング(柳町公園)(バティック)	11月	
6月	ドライブ(阿寒町道の駅)(バティック)	12月	ゲームレク(バティック) クリスマス会(ビストロ)
7月	調理レク(バティック) 茶話会(ビストロ)	1月	
8月	焼肉レクレーション	2月	
9月	スポーツレク(サンアビ)(バティック)	3月	年度末お楽しみ会(バティック) 茶話会(ビストロ)

##### 健康管理実施状況

実施項目	実施日	対象者数(人)
インフルエンザ予防接種	11/9・11/10・11/11	26

#### 6.虐待防止に関する取組み

##### (1)施設内研修

開催日	内容
令和2年4月15日	虐待防止に係わる取組み全般についての研修
令和2年11月11日	障害者の虐待防止・権利擁護についての研修

## 7.研修関係

### (1)外部講師による研修

実施日	研修名・場所	講師	備考
令和2年 6月25日	CBS研修会	株式会社 スタートライン 障がい者雇用研究室 室長 勿田文記氏	
令和2年 7月29日	オンラインセミナー こころがふわっと軽くなるACT	株式会社 スタートライン CBSヒューマンサポート研究所 勿田文記氏	
令和2年 8月5日	パワハラについて	社会保険労務士 高橋 光一氏	
令和2年 10月24日	対人関係コミュニケーション研修会 (ZOOM研修)	土屋 徹氏 (Office夢風舎 舎長)	
令和3年 1月16日	上手な病気との付き合い (ZOOM研修)	土屋 徹氏 (Office夢風舎 舎長)	

### (2)施設外研修実施状況 (各事業委託を含む)

実施日	研修名・場所	講師	備考
令和2年 11月20日	企業セミナー(Web研修)	基調講演 NPO法人障がい者就業・雇用支援センター 理事長 秦 政氏	

## 8.定例職員研修・会議・ケースカンファレンス開催状況 (毎週水曜日)

実施日	種別	主な議題・テーマ等
4月	1日	研修 支援業務について
	8日	研修 就業規則について
	15日	研修 虐待防止、個人情報保護について
	22日	ケース会議 個別支援計画5月開始の方・利用半年を切った方のケース会議
	29日	ケース会議 各作業班からの事例報告
5月	6日	研修 障害特性について(精神・高次脳)
	13日	ケース会議 各作業班の事例発表・事例検討(あらーふあ)
	20日	ケース会議 個別支援計画6月開始の方・利用半年を切った方のケース会議
	27日	会議 非常時災害対策研修
6月	3日	研修 BWAPについて
	17日	ケース会議 個別支援計画7月開始の方・利用半年を切った方のケース会議
	24日	ケース会議 各作業班の事例発表・事例検討(バティック)
7月	1日	研修 障害特性について(知的)
	8日	研修 パワハラ防止対策
	15日	ケース会議 個別支援計画8月開始の方(あらんじえ・あらんじえII・ぼさーじゅ)
	22日	ケース会議 個別支援計画8月開始の方(れぼぜ・ぶろぐれ)
	29日	研修 ACTオンラインセミナー(勿田文記氏)
8月	5日	研修 パワハラについて(高橋光一氏)
	12日	研修 TYコーポレーション衛生管理方法 復命研修
	19日	ケース会議 個別支援計画9月開始の方・利用半年を切った方のケース会議
	26日	ケース会議 非常時・災害対策研修(訓練の振り返り)

9月	2日	ケース会議	各作業班の事例発表・事例検討(ピストロ)
	9日	ケース会議	障害特性について(発達)
	16日	ケース会議	個別支援計画10月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ)
	23日	ケース会議	個別支援計画10月開始の方(ふろぐれ・ぱさーじゅ)
	30日	研修	各作業班の事例発表・事例検討(べじふる)
10月	7日	ケース会議	各作業班の事例発表・事例検討(れぼぜ)
	14日	会議	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る研修会
	21日	ケース会議	個別支援計画11月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ)
	28日	ケース会議	個別支援計画11月開始の方(ふろぐれ・ぱさーじゅ)
11月	4日	ケース会議	各作業班の事例発表・事例検討(JC)
	11日	研修	障害者の虐待防止・権利擁護について
	18日	ケース会議	個別支援計画12月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ)
	25日	ケース会議	個別支援計画12月開始の方(ふろぐれ・ぱさーじゅ)
12月	16日	ケース会議	個別支援計画1月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ)
	23日	研修	個別支援計画1月開始の方(ふろぐれ・ぱさーじゅ)
1月	6日	会議	令和2年度振り返り個人発表
	13日	会議	各作業班の振り返り
	20日	ケース会議	個別支援計画2月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ・ふろぐれ・ぱさーじゅ)
	27日	会議	各課・係の振り返り発表
2月	3日	会議	各課・係の振り返り発表
	10日	会議	各課・係の振り返り発表
	17日	会議	個別支援計画3月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ・ふろぐれ・ぱさーじゅ)
	24日	会議	新年度計画案発表(自立センター運営計画・総務課事業計画)
3月	3日	会議	新年度各作業班 部門計画案発表
	10日	会議	新年度 各作業班支援活動計画発表
	17日	会議	個別支援計画4月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ・ふろぐれ・ぱさーじゅ)

【就労継続支援B型事業】

1.職員の状況

職種	管理者	サービス 管理 責任者	生活 支援員	目標工賃 達成 指導員	職業 指導員
常勤	1	1	0	1	1
非常勤			4	0	6
合計	1	1	4	1	7

2.利用者の状況

(1)年齢別在籍者数

定員	現員	平均年齢			最高齢	最年少
		男	女	全体		
33名	46名	44.0歳	46.0歳	45.0歳	72歳	19歳

	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	計(人)
男	1	5	5	4	5	4	1	0	25
女	0	1	5	8	5	2	0	0	21

(2)上記利用者在籍期間

期間	1年未満	1～3年 未満	3～5年 未満	5～10年 未満	10～15年 未満	15～20年 未満	20～25年 未満	25～30年 未満	30年以上	計(人)
男	2	2	3	4	14	0	0	0	0	25
女	2	5	2	7	5	0	0	0	0	21

(3)退所の状況(人)

	本年度中の 退所者数	退所後の生活の場			
		家庭	他事業所	就労	その他
男	2	1	1		
女	1	1			

(4)障害の状況

①障害支援区分

区分	1	2	3	4	5	6	その他
男	0	1	4	5	3	0	12
女	0	4	4	3	1	0	9
計	0	5	8	8	4	0	25

### (5)事業実施状況

営業日数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(日)
	22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	20	23	269
利用のべ人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(人)
	709	712	702	721	704	691	738	725	717	711	626	778	8,534
主な活動	シール貼り、段ボール折り、銅線剥離、お菓子箱折り、ポスティング、贈答用箱折り												

### 3.防災

#### (1)防災訓練の実施状況

訓練の名称	実施月	想定災害	実施時間帯	訓練内容			
				通報	消火	避難	詳細
避難訓練	6月	地震津波	日中	想定		○	避難手順の説明を行なう
避難訓練	8月	風水害火災	日中	想定	○	○	移動方法・避難手順の説明を行う。
避難訓練	11月	火災	日中	○	○	○	通報訓練 避難手順の説明を行う

### 4.主要行事

4月		10月	
5月	トランプ大会・DVD鑑賞	11月	
6月		12月	クリスマス会
7月		1月	
8月	焼肉レクリエーション	2月	
9月		3月	しりとり大会

#### 健康管理実施状況

実施項目	実施日	対象者数(人)
インフルエンザ予防接種	11/9・11/10・11/11	44

### 5.虐待防止に関する取組み

#### (1)施設内研修

開催日	内容
令和2年4月15日	虐待防止に係わる取組み全般についての研修
令和2年11月11日	障害者の虐待防止・権利擁護についての研修

## 6.研修関係

### (1)外部講師による研修

実施日	研修名・場所	講師	備考
令和2年 6月25日	CBS研修会	株式会社 スタートライン 障がい者雇用研究室 室長 刎田文記氏	
令和2年 7月29日	オンラインセミナー こころがふわっと軽くなるACT	株式会社 スタートライン CBSヒューマンサポート研究所 刎田文記氏	
令和2年 8月5日	パワハラについて	社会保険労務士 高橋 光一氏	
令和2年 10月24日	対人関係コミュニケーション研修会 (ZOOM研修)	土屋 徹氏 (Office夢風舎 舎長)	
令和3年 1月16日	上手な病気との付き合い (ZOOM研修)	土屋 徹氏 (Office夢風舎 舎長)	

### (2)施設外研修実施状況 (各事業委託を含む)

実施日	研修名・場所	講師	備考
令和2年 11月20日	企業セミナー(Web研修)	基調講演 NPO法人障がい者就業・雇用支援センター 理事長 秦 政氏	

## 7.定例職員研修・会議・ケースカンファレンス開催状況 (毎週水曜日)

実施日	種別	主な議題・テーマ等
4月	1日	研修 支援業務について
	8日	研修 就業規則について
	15日	研修 虐待防止、個人情報保護について
	22日	ケース会議 個別支援計画5月開始の方・利用半年を切った方のケース会議
	29日	ケース会議 各作業班からの事例報告
5月	6日	研修 障害特性について(精神・高次脳)
	13日	ケース会議 各作業班の事例発表・事例検討(あらーふあ)
	20日	ケース会議 個別支援計画6月開始の方・利用半年を切った方のケース会議
	27日	会議 非常時災害対策研修
6月	3日	研修 BWAPについて
	17日	ケース会議 個別支援計画7月開始の方・利用半年を切った方のケース会議
	24日	ケース会議 各作業班の事例発表・事例検討(パティック)
7月	1日	研修 障害特性について(知的)
	8日	研修 パワハラ防止対策
	15日	ケース会議 個別支援計画8月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・ぼさーじゅ)
	22日	ケース会議 個別支援計画8月開始の方(れぼぜ・ぶろぐれ)
	29日	研修 ACTオンラインセミナー(刎田文記氏)



8月	5日	研修	パワハラについて(高橋光一氏)
	12日	研修	TYコーポレーション衛生管理方法 復命研修
	19日	ケース会議	個別支援計画9月開始の方・利用半年を切った方のケース会議
	26日	ケース会議	非常時・災害対策研修(訓練の振り返り)
9月	2日	ケース会議	各作業班の事例発表・事例検討(ピストロ)
	9日	ケース会議	障害特性について(発達)
	16日	ケース会議	個別支援計画10月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ)
	23日	ケース会議	個別支援計画10月開始の方(ぷろぐれ・ばさーじゅ)
	30日	研修	各作業班の事例発表・事例検討(ぺじぶる)
10月	7日	ケース会議	各作業班の事例発表・事例検討(れぼぜ)
	14日	会議	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る研修会
	21日	ケース会議	個別支援計画11月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ)
	28日	ケース会議	個別支援計画11月開始の方(ぷろぐれ・ばさーじゅ)
11月	4日	ケース会議	各作業班の事例発表・事例検討(JC)
	11日	研修	障害者の虐待防止・権利擁護について
	18日	ケース会議	個別支援計画12月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ)
	25日	ケース会議	個別支援計画12月開始の方(ぷろぐれ・ばさーじゅ)
12月	16日	ケース会議	個別支援計画1月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ)
	23日	研修	個別支援計画1月開始の方(ぷろぐれ・ばさーじゅ)
1月	6日	会議	令和2年度振り返り個人発表
	13日	会議	各作業班の振り返り
	20日	ケース会議	個別支援計画2月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ・ぷろぐれ・ばさーじゅ)
	27日	会議	各課・係の振り返り発表
2月	3日	会議	各課・係の振り返り発表
	10日	会議	各課・係の振り返り発表
	17日	会議	個別支援計画3月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ・ぷろぐれ・ばさーじゅ)
	24日	会議	新年度計画案発表(自立センター運営計画・総務課事業計画)
3月	3日	会議	新年度各作業班 部門計画案発表
	10日	会議	新年度 各作業班支援活動計画発表
	17日	会議	個別支援計画4月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ・ぷろぐれ・ばさーじゅ)

令和3年3月31日現在

【自立訓練事業(生活訓練)】

1.職員の状況

職種	管理者	サービス 管理 責任者	生活 支援員
常勤	1	1	1
非常勤			2
合計	1	1	3

2.利用者の状況

(1)年齢別在籍者数

定員	現員	平均年齢			最高齢	最年少
		男	女	全体		
7名	9名	48.3歳	34歳	46.6歳	55歳	34歳

	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	計(人)
男	0	0	1	3	4	0	0	0	8
女	0	0	1	0	0	0	0	0	1

(2)上記利用者在籍期間

期間	1年未満	1～2年 未満	2～3年 未満	計(人)
男	3	2	3	8
女	1			1

(3)利用の状況(人)

	前年度から 継続利用	本年度中の 新利用者数	利用前の生活の場				
			家庭	他施設	病院	グループホーム	その他
男	5	3	8	0	0	0	0
女	0	1	1	0	0	0	0

※その他の内訳( )

(4)退所の状況(人)

	本年度中の 退所者数	退所後の生活の場					次年度 継続通所
		家庭	他施設	病院	グループホーム	その他	
男	2		2				8
女	2		2				1

※その他の内訳( )

## (5)障害の状況

## ①障害種別

	身体障害	精神障害	知的障害	発達障害	その他
男	6	1			1
女	1				
計	7	1	0	0	1

※自立支援医療受給者証保持者 1人

## (6)利用者状況

定員	現員	障害 程度 区分	区分	1	2	3	4	5	6	その他	計	
7名	9名		男		1							1
			女									0
			計	0	1	0	0	0	0	0	0	1

## (7)事業実施状況

営業日数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(日)
	22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	20	23	269
利用のべ人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(人)
	164	172	163	165	184	179	168	166	149	140	124	157	1,931
主な活動	評価(心身機能、活動、参加、環境因子、個人因子、職業適性など)と個別プログラムの立案、心身機能の維持、向上に向けた練習・ADLやIADLの練習・余暇活動の提供・職業準備性向上に向けたトレーニング・心理教育												

## 3.主要行事

4月		10月	運動レク(サンアビ)
5月	テイクアウトレクリエーション	11月	おやつレク(ピザ)
6月	おやつレク(かぼちゃ汁粉)	12月	忘年会(射的ゲーム)
7月	運動レク(サンアビ)	1月	ビンゴ大会
8月	焼肉レクリエーション	2月	
9月	送別会(ケーキ作り)	3月	お疲れ会(レトルトカレーくじ引き)

健康管理実施状況

実施項目	実施日	対象者数(人)
インフルエンザ予防接種	11/9・11/10・11/11	9

4. 日間計画

9:00～9:30	身だしなみチェック 朝のミーティング スケジュール確認 ラジオ体操 MWT
9:30～10:30	個別訓練
10:30～11:30	フィットネスルーム
11:30～11:45	フリータイム
11:45～12:00	実績記録、移動
12:00～13:00	昼休憩
13:00～14:00	個別訓練
14:00～14:50	集団訓練
14:50～15:15	清掃活動
15:15～	帰りのミーティング MWT
15:30～	終了

5. 週間計画

	月	火	水	木	金	土
午前	・9:40～ 個別訓練	・9:40～ 個別訓練	・9:40～ 個別訓練	・9:40～ 個別訓練	・9:40～ 個別訓練	・9:40～ 個別訓練
	・10:10～ フィットネスルーム	・10:10～ フィットネスルーム	・10:10～ フィットネスルーム	・10:10～ フィットネスルーム	・10:10～ フィットネスルーム	・10:10～ フィットネスルーム
午後	・13:00～ 個別訓練	・13:00～ 個別訓練	/	・13:00～ 委託掃除	・13:00～ 個別訓練	・13:00～ 個別訓練
	・14:00～ 集団訓練 (言語訓練)	・14:00～ 集団訓練 (SST)		・14:00～ 集団訓練 (グループミーティング)	・14:00～ 集団訓練 (園舎外)	・14:00～ 集団訓練

6. 防災

(1) 防災訓練の実施状況

訓練の名称	実施月	想定災害	実施時間帯	訓練内容			
				通報	消火	避難	詳細
避難訓練	6月	地震津波	日中	想定		○	避難手順の説明を行なう
避難訓練	8月	風水害 火災	日中	想定	○	○	移動方法・避難手順の説明を行なう。

避難訓練	11月	火災	日中	○	○	○	通報訓練 避難手順の説明を行う
------	-----	----	----	---	---	---	--------------------

## 7.虐待防止に関する取組み

### (1)施設内研修

開催日	内容
令和2年4月15日	虐待防止に係わる取組み全般についての研修
令和2年11月11日	障害者の虐待防止・権利擁護についての研修

## 8.研修関係

### (1)外部講師による研修

実施日	研修名・場所	講師	備考
令和2年 6月25日	CBS研修会	株式会社 スタートライン 障がい者雇用研究室 室長 勿田文記 氏	
令和2年 7月29日	オンラインセミナー こころがふわっと軽くなるACT	株式会社 スタートライン CBSヒューマンサポート研究所 勿田文記 氏	
令和2年 8月5日	パワハラについて	社会保険労務士 高橋 光一 氏	
令和2年 10月24日	対人関係コミュニケーション研修会 (ZOOM研修)	土屋 徹 氏 (Office夢風舎 舎長)	
令和3年 1月16日	上手な病気との付き合い (ZOOM研修)	土屋 徹 氏 (Office夢風舎 舎長)	

### (2)施設外研修実施状況（各事業委託を含む）

実施日	研修名・場所	講師	備考
令和2年 11月20日	企業セミナー(Web研修)	基調講演 NPO法人障がい者就業・雇用支援センター 理事長 秦 政 氏	

## 9.定例職員研修・会議・ケースカンファレンス開催状況（毎週水曜日）

実施日	種別	主な議題・テーマ等
4月	1日	研修 支援業務について
	8日	研修 就業規則について
	15日	研修 虐待防止、個人情報保護について
	22日	ケース会議 個別支援計画5月開始の方・利用半年を切った方のケース会議
	29日	ケース会議 各作業班からの事例報告
5月	6日	研修 障害特性について(精神・高次脳)
	13日	ケース会議 各作業班の事例発表・事例検討(あらーふあ)
	20日	ケース会議 個別支援計画6月開始の方・利用半年を切った方のケース会議
	27日	会議 非常時災害対策研修

6月	3日	研修	BWAPについて
	17日	ケース会議	個別支援計画7月開始の方・利用半年を切った方のケース会議
	24日	ケース会議	各作業班の事例発表・事例検討(パティック)
7月	1日	研修	障害特性について(知的)
	8日	研修	パワハラ防止対策
	15日	ケース会議	個別支援計画8月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・ぱさーじゅ)
	22日	ケース会議	個別支援計画8月開始の方(れぼぜ・ぷろぐれ)
	29日	研修	ACTオンラインセミナー(勿田文記氏)
8月	5日	研修	パワハラについて(高橋光一氏)
	12日	研修	TYコーポレーション衛生管理方法 復命研修
	19日	ケース会議	個別支援計画9月開始の方・利用半年を切った方のケース会議
	26日	ケース会議	非常時・災害対策研修(訓練の振り返り)
9月	2日	ケース会議	各作業班の事例発表・事例検討(ピストロ)
	9日	ケース会議	障害特性について(発達)
	16日	ケース会議	個別支援計画10月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ)
	23日	ケース会議	個別支援計画10月開始の方(ぷろぐれ・ぱさーじゅ)
	30日	研修	各作業班の事例発表・事例検討(べじぶる)
10月	7日	ケース会議	各作業班の事例発表・事例検討(れぼぜ)
	14日	会議	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る研修会
	21日	ケース会議	個別支援計画11月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ)
	28日	ケース会議	個別支援計画11月開始の方(ぷろぐれ・ぱさーじゅ)
11月	4日	ケース会議	各作業班の事例発表・事例検討(JC)
	11日	研修	障害者の虐待防止・権利擁護について
	18日	ケース会議	個別支援計画12月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ)
	25日	ケース会議	個別支援計画12月開始の方(ぷろぐれ・ぱさーじゅ)
12月	16日	ケース会議	個別支援計画1月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ)
	23日	研修	個別支援計画1月開始の方(ぷろぐれ・ぱさーじゅ)
1月	6日	会議	令和2年度振り返り個人発表
	13日	会議	各作業班の振り返り
	20日	ケース会議	個別支援計画2月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ・ぷろぐれ・ぱさーじゅ)
	27日	会議	各課・係の振り返り発表
2月	3日	会議	各課・係の振り返り発表
	10日	会議	各課・係の振り返り発表
	17日	会議	個別支援計画3月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ・ぷろぐれ・ぱさーじゅ)
	24日	会議	新年度計画案発表(自立センター運営計画・総務課事業計画)
3月	3日	会議	新年度各作業班 部門計画案発表
	10日	会議	新年度 各作業班支援活動計画発表
	17日	会議	個別支援計画4月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ・ぷろぐれ・ぱさーじゅ)

社会福祉法人釧路のぞみ協会 自立センター グループホームプルミエ

令和3年3月31日現在

【共同生活援助事業】

1.職員の状況

職種	管理者	サービス 管理 責任者	世話人	生活 支援員
常勤	1	1	12	5
非常勤		1	0	1
合計	1	2	12	6

2.利用者の状況

(1)在籍者数

定員	現員	性別	
37名	37名	男	女
		25名	11名

ホーム名	定員	現員	障がい支援区分				
			区分1及び非該当	区分2	区分3	区分4	区分5
プルミエ	5	5			2	1	2
プルミエドゥ	5	5			5		
ルシエル	6	6		1	2	2	1
ソレイユ	5	5		1	3	1	
プレザン	5	5		1	4		
フェミナン	6	6	1		2	3	
フルール	5	5		1	1	2	1
計	37	37	1	4	19	9	4

(2)入所の状況(人)

	前年度から 継続入所	本年度中の 新入所者数	入所前の生活の場				
			家庭	他施設	病院	グループホーム	その他
男	24	1	1				
女	10	2	1				1

※その他の内訳( )

(3)退所の状況(人)

	本年度中の 退所者数	退所後の生活の場					次年度 継続入所
		家庭	他施設	病院	グループホーム	その他	
男	1				1		24
女	2		1			1	12

※その他の内訳(一人暮らし )

## (4) 就労状況

ホーム名	現員	就労状況			
		一般就労	就労継続A型	就労継続B型	就労移行
プルミエ	5	2		3	
プルミエドゥ	5	2	2	1	
ルシエル	6	2		2	2
ソレイユ	5	4			1
プレザン	5	4			1
フェミナン	6	2		3	1
フルール	5	3		2	
計	37	19	2	11	5

## 3. 健康管理

実施項目	実施時期	備考
健康診断	9月～2月	
インフルエンザ予防接種	11～12月	利用者全員
体調不良時通院同行	随時	
服薬管理	随時	
体重・血圧測定	月1回	利用者全員
ダイエット支援	随時	対象利用者

## 4. 防災対策

## (1) 防災訓練の実施状況

訓練の名称	実施月	想定災害	設定時間帯	訓練内容			
				通報	消火	避難	詳細
避難訓練	10月	火災 地震	夜間	○	○	○	世話人不在時の設定
避難訓練	10月	風水害	日中 夜間			○	図上訓練
避難訓練	2月	地震 火災	日中	○	○	○	地震から火災の設定

## 5. 行事・余暇支援

実施日	行事	利用者数	同行職員数	行先等
R2.5.30	フルール・フェミナン 食事会	11	7	焼肉ダイニング弦
R2.6.1	ルシエル・プレザン 食事会	11	7	焼肉ダイニング弦
R2.6.3	プルミエ食事会	5	6	焼肉牛太
R2.6.4	プルミエドゥ・ソレイユ食事会	10	7	朴然
R2.8.30	夏祭りBBQ	20	20	自立センター
R2.9.5	夏祭りBBQ	17	20	自立センター
R2.12.6	忘年会 プレザン	5	6	自立センター
R2.12.7	忘年会 プルミエドゥ	5	6	自立センター
R2.12.8	忘年会 ソレイユ	5	7	自立センター
R2.12.9	忘年会 プルミエ	5	7	自立センター
R2.12.10	忘年会 フルール	5	6	自立センター



R2.12.14	忘年会	ルシエル	5	7	自立センター
R2.12.16	忘年会	フェミナン	6	6	自立センター

## 6.虐待防止に関する取組み

### (1)施設内研修

開催日	内容
令和2年4月15日	虐待防止に係わる取組み全般についての研修
令和2年11月11日	障害者の虐待防止・権利擁護についての研修

## 7.研修関係

### (1)外部講師による研修

実施日	研修名・場所	講師	備考
令和2年 6月25日	CBS研修会	株式会社 スタートライン 障がい者雇用研究室 室長 勿田文記 氏	
令和2年 7月29日	オンラインセミナー こころがふわっと軽くなるACT	株式会社 スタートライン CBSヒューマンサポート研究所 勿田文記 氏	
令和2年 8月5日	パワハラについて	社会保険労務士 高橋 光一 氏	
令和2年 10月24日	対人関係コミュニケーション研修会 (ZOOM研修)	土屋 徹 氏 (Office夢風舎 舎長)	
令和3年 1月16日	上手な病気とお付き合い (ZOOM研修)	土屋 徹 氏 (Office夢風舎 舎長)	

### (2)施設外研修実施状況（各事業委託を含む）

実施日	研修名・場所	講師	備考
令和2年 11月20日	企業セミナー(Web研修)	基調講演 NPO法人障がい者就業・雇用支援セン ター 理事長 秦 政 氏	

## 8.定例職員研修・会議・ケースカンファレンス開催状況（毎週水曜日）

実施日	種別	主な議題・テーマ等
4月	1日	研修 支援業務について
	8日	研修 就業規則について
	15日	研修 虐待防止、個人情報保護について
	22日	ケース会議 個別支援計画5月開始の方・利用半年を切った方のケース会議
	29日	ケース会議 各作業班からの事例報告
5月	6日	研修 障害特性について(精神・高次脳)
	13日	ケース会議 各作業班の事例発表・事例検討(あらーふあ)
	20日	ケース会議 個別支援計画6月開始の方・利用半年を切った方のケース会議
	27日	会議 非常時災害対策研修

6月	3日	研修	BWAPについて
	17日	ケース会議	個別支援計画7月開始の方・利用半年を切った方のケース会議
	24日	ケース会議	各作業班の事例発表・事例検討(バティック)
7月	1日	研修	障害特性について(知的)
	8日	研修	パワハラ防止対策
	15日	ケース会議	個別支援計画8月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・ぱさーじゅ)
	22日	ケース会議	個別支援計画8月開始の方(れぼぜ・ぷろぐれ)
	29日	研修	ACTオンラインセミナー(勿田文記氏)
8月	5日	研修	パワハラについて(高橋光一氏)
	12日	研修	TYコーポレーション衛生管理方法 復命研修
	19日	ケース会議	個別支援計画9月開始の方・利用半年を切った方のケース会議
	26日	ケース会議	非常時・災害対策研修(訓練の振り返り)
9月	2日	ケース会議	各作業班の事例発表・事例検討(ピストロ)
	9日	ケース会議	障害特性について(発達)
	16日	ケース会議	個別支援計画10月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ)
	23日	ケース会議	個別支援計画10月開始の方(ぷろぐれ・ぱさーじゅ)
	30日	研修	各作業班の事例発表・事例検討(べじぶる)
10月	7日	ケース会議	各作業班の事例発表・事例検討(れぼぜ)
	14日	会議	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る研修会
	21日	ケース会議	個別支援計画11月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ)
	28日	ケース会議	個別支援計画11月開始の方(ぷろぐれ・ぱさーじゅ)
11月	4日	ケース会議	各作業班の事例発表・事例検討(JC)
	11日	研修	障害者の虐待防止・権利擁護について
	18日	ケース会議	個別支援計画12月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ)
	25日	ケース会議	個別支援計画12月開始の方(ぷろぐれ・ぱさーじゅ)
12月	16日	ケース会議	個別支援計画1月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ)
	23日	研修	個別支援計画1月開始の方(ぷろぐれ・ぱさーじゅ)
1月	6日	会議	令和2年度振り返り個人発表
	13日	会議	各作業班の振り返り
	20日	ケース会議	個別支援計画2月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ・ぷろぐれ・ぱさーじゅ)
	27日	会議	各課・係の振り返り発表
2月	3日	会議	各課・係の振り返り発表
	10日	会議	各課・係の振り返り発表
	17日	会議	個別支援計画3月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ・ぷろぐれ・ぱさーじゅ)
	24日	会議	新年度計画案発表(自立センター運営計画・総務課事業計画)
3月	3日	会議	新年度各作業班 部門計画案発表
	10日	会議	新年度 各作業班支援活動計画発表
	17日	会議	個別支援計画4月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ・ぷろぐれ・ぱさーじゅ)

【就労移行支援事業】

1. 職員の状況

職種	管理者	サービス 管理 責任者	職業 指導員	生活 支援員	就労 支援員
常勤	1	1	1	0	1
非常勤			8	3	4
合計	1	1	9	3	5

2. 利用者の状況

(1) 在籍者数

定員	現員
20名	32名

(2) 退所の状況(人)

本年度中の 退所者数	移行先		
	一般就労	就労継続A型	その他
23	16		7

(3) 障害の状況

① 障害種別

種別	身体障害	知的障害	精神障害	その他
人数	3	15	14	5
計	3	15	14	5

3. 事業実施状況

営業日数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(日)
		22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	20	23
利用のべ人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(人)
	547	559	547	524	472	429	400	367	363	429	385	465	5,487
主な活動	職業準備訓練 職業適性検査・製品製造・接客・グループワーク・職場実習												

#### 4.防災

##### (1)防災訓練の実施状況

訓練の名称	実施月	想定災害	実施時間帯	訓練内容			
				通報	消火	避難	詳細
避難訓練	6月	地震津波	日中	想定		○	避難手順の説明を行なう
避難訓練	8月	風水害火災	日中	想定	○	○	移動方法・避難手順の説明を行う。
避難訓練	11月	火災	日中	○	○	○	通報訓練 避難手順の説明を行う

#### 5.主要行事

4月		10月	サン・アビリティーズくしろにてレクリエーション活動
5月		11月	
6月	室内レクリエーション活動	12月	室内レクリエーション活動
7月		1月	
8月	調理レクリエーション活動	2月	
9月	野外レクリエーション活動	3月	室内レクリエーション活動

##### 健康管理実施状況

実施項目	実施日	対象者数(人)
インフルエンザ予防接種	11/9・11/10・11/11	26

#### 6.虐待防止に関する取組み

##### (1)施設内研修

開催日	内容
令和2年4月15日	虐待防止に係わる取組み全般についての研修
令和2年11月11日	障害者の虐待防止・権利擁護についての研修

## 7.研修関係

### (1)外部講師による研修

実施日	研修名・場所	講師	備考
令和2年 6月25日	CBS研修会	株式会社 スタートライン 障がい者雇用研究室 室長 勿田文記氏	
令和2年 7月29日	オンラインセミナー こころがふわっと軽くなるACT	株式会社 スタートライン CBSヒューマンサポート研究所 勿田文記氏	
令和2年 8月5日	パワハラについて	社会保険労務士 高橋 光一氏	
令和2年 10月24日	対人関係コミュニケーション研修会 (ZOOM研修)	土屋 徹氏 (Office夢風舎 舎長)	
令和3年 1月16日	上手な病気との付き合い (ZOOM研修)	土屋 徹氏 (Office夢風舎 舎長)	

### (2)施設外研修実施状況 (各事業委託を含む)

実施日	研修名・場所	講師	備考
令和2年 11月20日	企業セミナー(Web研修)	基調講演 NPO法人障がい者就業・雇用支援センター 理事長 秦 政氏	

## 8.定例職員研修・会議・ケースカンファレンス開催状況 (毎週水曜日)

実施日	種別	主な議題・テーマ等
4月	1日	研修 支援業務について
	8日	研修 就業規則について
	15日	研修 虐待防止、個人情報保護について
	22日	ケース会議 個別支援計画5月開始の方・利用半年を切った方のケース会議
	29日	ケース会議 各作業班からの事例報告
5月	6日	研修 障害特性について(精神・高次脳)
	13日	ケース会議 各作業班の事例発表・事例検討(あらーふあ)
	20日	ケース会議 個別支援計画6月開始の方・利用半年を切った方のケース会議
	27日	会議 非常時災害対策研修
6月	3日	研修 BWAPについて
	17日	ケース会議 個別支援計画7月開始の方・利用半年を切った方のケース会議
	24日	ケース会議 各作業班の事例発表・事例検討(バティック)
7月	1日	研修 障害特性について(知的)
	8日	研修 パワハラ防止対策
	15日	ケース会議 個別支援計画8月開始の方(あらんじえ・あらんじえII・ぼさーじゅ)
	22日	ケース会議 個別支援計画8月開始の方(れぼぜ・ぶろぐれ)
	29日	研修 ACTオンラインセミナー(勿田文記氏)
8月	5日	研修 パワハラについて(高橋光一氏)
	12日	研修 TYコーポレーション衛生管理方法 復命研修
	19日	ケース会議 個別支援計画9月開始の方・利用半年を切った方のケース会議
	26日	ケース会議 非常時・災害対策研修(訓練の振り返り)

9月	2日	ケース会議	各作業班の事例発表・事例検討(ピストロ)
	9日	ケース会議	障害特性について(発達)
	16日	ケース会議	個別支援計画10月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ)
	23日	ケース会議	個別支援計画10月開始の方(ふろぐれ・ぱさーじゅ)
	30日	研修	各作業班の事例発表・事例検討(べじふる)
10月	7日	ケース会議	各作業班の事例発表・事例検討(れぼぜ)
	14日	会議	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る研修会
	21日	ケース会議	個別支援計画11月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ)
	28日	ケース会議	個別支援計画11月開始の方(ふろぐれ・ぱさーじゅ)
11月	4日	ケース会議	各作業班の事例発表・事例検討(JC)
	11日	研修	障害者の虐待防止・権利擁護について
	18日	ケース会議	個別支援計画12月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ)
	25日	ケース会議	個別支援計画12月開始の方(ふろぐれ・ぱさーじゅ)
12月	16日	ケース会議	個別支援計画1月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ)
	23日	研修	個別支援計画1月開始の方(ふろぐれ・ぱさーじゅ)
1月	6日	会議	令和2年度振り返り個人発表
	13日	会議	各作業班の振り返り
	20日	ケース会議	個別支援計画2月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ・ふろぐれ・ぱさーじゅ)
	27日	会議	各課・係の振り返り発表
2月	3日	会議	各課・係の振り返り発表
	10日	会議	各課・係の振り返り発表
	17日	会議	個別支援計画3月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ・ふろぐれ・ぱさーじゅ)
	24日	会議	新年度計画案発表(自立センター運営計画・総務課事業計画)
3月	3日	会議	新年度各作業班 部門計画案発表
	10日	会議	新年度 各作業班支援活動計画発表
	17日	会議	個別支援計画4月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ・ふろぐれ・ぱさーじゅ)

社会福祉法人釧路のぞみ協会 くしろジョブサポートセンター ぱさーじゅ

令和3年3月31日現在

【就労移行支援事業】

1.職員の状況

職種	管理者	サービス 管理 責任者	就労定着支援員
常勤	1	2	
非常勤		0	4
合計	1	2	4

2.利用者の状況

① 過去3年間における就労定着支援の総利用者	106	人
② ①のうち前年度末時点の就労継続者数	97	人
③ 就労定着率(②÷①)	91.51	%

3.事業実施状況

営業日数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(日)
	22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	20	23	269
利用人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(人)
	66	80	68	67	70	62	66	62	69	72	60	66	808
主な活動	事業所訪問・家庭訪問・グループワーク・生活支援・交流会												

4.研修関係

(1)外部講師による研修

実施日	研修名・場所	講師	備考
令和2年 6月25日	CBS研修会	株式会社 スタートライン 障がい者雇用研究室 室長 芻田文記 氏	
令和2年 7月29日	オンラインセミナー こころがふわっと軽くなるACT	株式会社 スタートライン CBSヒューマンサポート研究所 芻田文記 氏	
令和2年 8月5日	パワハラについて	社会保険労務士 高橋 光一 氏	
令和2年 10月24日	対人関係コミュニケーション研修会 (ZOOM研修)	土屋 徹 氏 (Office夢風舎 舎長)	

令和3年 1月16日	上手な病気との付き合い (ZOOM研修)	土屋 徹氏 (Office夢風舎 舎長)	
---------------	-------------------------	-------------------------	--

(2)施設外研修実施状況 (各事業委託を含む)

実施日	研修名・場所	講師	備考
令和2年 11月20日	企業セミナー(Web研修)	基調講演 NPO法人障がい者就業・雇用支援センター 理事長 秦 政 氏	

5.定例職員研修・会議・ケースカンファレンス開催状況 (毎週水曜日)

実施日	種別	主な議題・テーマ等
4月	1日	研修 支援業務について
	8日	研修 就業規則について
	15日	研修 虐待防止、個人情報保護について
	22日	ケース会議 個別支援計画5月開始の方・利用半年を切った方のケース会議
	29日	ケース会議 各作業班からの事例報告
5月	6日	研修 障害特性について(精神・高次脳)
	13日	ケース会議 各作業班の事例発表・事例検討(あらーふあ)
	20日	ケース会議 個別支援計画6月開始の方・利用半年を切った方のケース会議
	27日	会議 非常時災害対策研修
6月	3日	研修 BWAPについて
	17日	ケース会議 個別支援計画7月開始の方・利用半年を切った方のケース会議
	24日	ケース会議 各作業班の事例発表・事例検討(パティック)
7月	1日	研修 障害特性について(知的)
	8日	研修 パワハラ防止対策
	15日	ケース会議 個別支援計画8月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・ぼさーじゅ)
	22日	ケース会議 個別支援計画8月開始の方(れぼぜ・ぶろぐれ)
	29日	研修 ACTオンラインセミナー(勿田文記氏)
8月	5日	研修 パワハラについて(高橋光一氏)
	12日	研修 TYコーポレーション衛生管理方法 復命研修
	19日	ケース会議 個別支援計画9月開始の方・利用半年を切った方のケース会議
	26日	ケース会議 非常時・災害対策研修(訓練の振り返り)
9月	2日	ケース会議 各作業班の事例発表・事例検討(ピストロ)
	9日	ケース会議 障害特性について(発達)
	16日	ケース会議 個別支援計画10月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ)
	23日	ケース会議 個別支援計画10月開始の方(ぶろぐれ・ぼさーじゅ)
	30日	研修 各作業班の事例発表・事例検討(ペジぶる)
10月	7日	ケース会議 各作業班の事例発表・事例検討(れぼぜ)
	14日	会議 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る研修会
	21日	ケース会議 個別支援計画11月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ)
	28日	ケース会議 個別支援計画11月開始の方(ぶろぐれ・ぼさーじゅ)
11月	4日	ケース会議 各作業班の事例発表・事例検討(JC)
	11日	研修 障害者の虐待防止・権利擁護について
	18日	ケース会議 個別支援計画12月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ)
	25日	ケース会議 個別支援計画12月開始の方(ぶろぐれ・ぼさーじゅ)



12月	16日	ケース会議	個別支援計画1月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ)
	23日	研修	個別支援計画1月開始の方(ふろぐれ・ぱさーじゅ)
1月	6日	会議	令和2年度振り返り個人発表
	13日	会議	各作業班の振り返り
	20日	ケース会議	個別支援計画2月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ・ふろぐれ・ぱさーじゅ)
	27日	会議	各課・係の振り返り発表
2月	3日	会議	各課・係の振り返り発表
	10日	会議	各課・係の振り返り発表
	17日	会議	個別支援計画3月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ・ふろぐれ・ぱさーじゅ)
	24日	会議	新年度計画案発表(自立センター運営計画・総務課事業計画)
3月	3日	会議	新年度各作業班 部門計画案発表
	10日	会議	新年度 各作業班支援活動計画発表
	17日	会議	個別支援計画4月開始の方(あらんじえ・あらんじえⅡ・れぼぜ・ふろぐれ・ぱさーじゅ)

社会福祉法人鉦路のぞみ協会 指定相談支援事業所 自立センター 事業報告

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

【障害福祉サービス等の利用計画の作成(計画相談支援・障害児相談支援)】

サービス等利用計画についての相談及び作成などの支援が必要と認められる場合に、障害者(児)の自立した生活を支え、障害者(児)の抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けて、ケアマネジメントによりきめ細かく支援するものです。

① サービス等利用計画	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月			
	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外		
計画相談受理件数	10	2	6	1	6	0	3	0	3	0	6	0	4	0	1	0	1	0	1	0	2	1	3	1	0	0
計画案作成件数	40	0	29	29	44	0	30	2	35	1	41	8	24	0	29	6	32	2	37	2	23	6	38	6	6	
計画作成件数(※)	29	4	38	0	36	0	34	13	35	3	37	1	49	6	28	0	31	15	42	4	36	2	46	6	6	
モニタリング作成件数(※)	98	3	76	20	111	9	89	2	66	9	84	9	94	4	56	1	82	14	82	5	67	9	68	9	9	
基本的な相談として受けている相談件数(計画相談の請求に関わらない相談支援件数)	133	6	152	15	136	13	141	18	114	9	94	9	84	5	64	8	109	19	73	11	86	19	114	16	16	
一般的な相談として受けている相談件数(契約していない方の相談支援件数)	34	6	35	4	20	0	35	0	45	4	36	3	17	10	30	6	20	3	16	0	14	4	13	5	5	

② 障害児支援利用計画	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		
	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	
計画相談受理件数	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計画案作成件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	1
計画作成件数(※)	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
モニタリング作成件数(※)	6	0	0	0	9	0	0	0	0	0	25	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0
基本的な相談として受けている相談件数(計画相談の請求に関わらない相談支援件数)	2	0	1	0	3	0	3	0	4	0	3	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	0	2	0	0
一般的な相談として受けている相談件数(契約していない方の相談支援件数)	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0

○障がい支援区分認定調査

障がい支援区分は、障害の多様な特性その他の心身の状態に応じて必要とされる標準的な支援の度合を総合的に示すもの。市町村がサービスの種類や量などを決定するための判断材料の一つとして、市内の相談支援事業所の認定調査員に委託して、訪問による聞き取り調査を行います。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
釧路市	24	6	12	18	8	16	9	19	5	25	11	18
釧路市以外	0	1	2	2	1	1	1	3	0	0	2	1

185(件)

○研修・会議等

研修名称	日付	場所
行動援護従事者研修	6/14~18	札幌市
「地域で障害者を支えるための理解を深める」研修	2/21~3/7	オンライン
ひきこもりサポーター養成研修	3/1~21	オンライン

会議名称	頻度	場所
釧路市自立支援協議会・相談支援部会	月1回	市役所
釧路町サービス評価部会	不定期	あいばー

※新型コロナウイルスの関係で開催はありませんでした。

令和2年度における障害者就業・生活支援センター事業  
実施状況報告（年次報告）

<集計対象期間： 令和2年4月1日～令和3年3月31日>

I 基本情報

1. 運営法人名 社会福祉法人くしろのぞみ協会 自立センター
2. センター名 くしろ・ねむろ障がい者就業・生活支援センターぷれん
- (センター番号) 0004
3. 実施体制

(人)		(人)	
雇用安定等事業職員	5.0	生活支援担当職員	2.0
主任就業支援担当者	1.0	自治体補助職員	
就業支援担当者	3.0	法人独自配置職員	
主任職場定着支援担当者	1.0	合計	7.0

注) フルタイムの職員1名・1年間配置を1.0とし、パートタイム等については、フルタイムの職員の勤務日数（時間）と比較した勤務日数（時間）の概ねの割合を記載すること。

4. 運営法人におけるその他の事業の実施状況（実施している場合のみ記載）

(1) ジョブコーチ助成金における第1号ジョブコーチの配置及び支援実施状況

配置数   人                      支援対象者数   人

(2) 障害者の多様なニーズに対応した委託訓練（障害者委託訓練）

訓練受講者数   人

II 支援対象障害者の状況

1. 登録状況（障害種別、就業状況）

(1) 年度末(令和3年3月末)時点の支援対象障害者数(登録者数) (人)

	身体障害		知的障害		精神障害	その他の障害				合計	
		(うち重度)		(うち重度)		発達障害	難病	高次脳機能障害	その他		
在職中	64	16	237	45	112	100	65	5	4	26	513
求職中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	48	15	117	18	105	103	63	3	4	33	373
合計	112	31	354	63	217	203	128	8	8	59	886

注1) 長期間支援を行っていない者、支援を必要としなくなった者、連絡がとれない者など、登録を取り消した者等は除く。

注2) 「障害種別」及び「就業状況」の区分の仕方については、別添の留意点を確認すること。

(2) 年度中に新規登録した支援対象障害者数 (人)

	身体障害		知的障害		精神障害	その他の障害				合計	
		(うち重度)		(うち重度)		発達障害	難病	高次脳機能障害	その他		
在職中	4	1	6	1	7	6	4	0	1	1	23
求職中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	15	2	31	0	20	30	22	0	2	6	96
合計	19	3	37	1	27	36	26	0	3	7	119

(3) 令和2年度新規求職者数（延べ人数）

(人)

身体障害	知的障害	精神障害	その他の障害				合計	
			発達障害	難病	高次脳機能障害	その他		
9	37	22	23	16	1	3	3	91

(4) 上記(1)の登録者のうち法人内施設の利用者の割合

約 1.1 割

(5) 支援対象障害者（登録者）の居住地の状況 (人)

①同一市区町村内	740
②同一障害保健福祉圏域内(①を除く)	144
③上記①及び②以外	2
合 計	886

注)上記(1)の合計と数値が一致しているか確認すること。

(6) 上記(2)の新規登録者の利用経路（支援センターを利用するに至った経緯(経路)）

①ハローワーク	34 (人)
②地域障害者職業センター	0
③特別支援学校	23
④就労移行支援事業所	6
⑤上記④以外の福祉サービス事業所	14
⑥福祉事務所、市町村役場等行政機関	15
⑦直接利用（家族を含む）	12
⑧上記以外 ※	15
合 計	119

注1)正確な人数の把握が困難な場合は、おおよその数を計上すること。

注2)上記(2)と合計の数値が一致しているか確認すること。

※「⑧上記以外」の具体的な利用経路

### Ⅲ 障害者に対する支援の実施状況

#### 1. 支援対象障害者に対する相談・支援

##### (1) 支援対象障害者に対する相談・支援件数(手段別)

(件)

	身体障害	知的障害	精神障害	その他	その他				合計
					発達障害	難病	高次脳機能障害	その他	
来所(家族等も含む)	137	679	567	551	459	3	20	69	1,934
電話・電子メール等(家族等も含む)	525	1,584	1,333	1,167	804	28	50	285	4,609
職場訪問(定着支援、職場実習支援を含む)	119	1,069	408	464	374	4	43	43	2,060
家庭・利用施設への訪問	31	85	57	30	27	0	1	2	203
その他※	131	1,027	576	608	464	13	40	91	2,342
合計	943	4,444	2,941	2,820	2,128	48	154	490	11,148

注) 直接本人・家族を支援するものに限る。他機関とのケース会議(本人不在)等の間接支援は含まない。

※「その他」の具体的な内容(主なものを記載。ハローワークへの同行訪問、各種手続きの支援等)

--

##### (2) 支援対象障害者に対する相談・支援件数(内容別)

(件)

	身体障害	知的障害	精神障害	その他	その他				合計
					発達障害	難病	高次脳機能障害	その他	
就職に向けた相談・支援	410	1,059	1,019	1,046	736	20	60	230	3,534
職場定着に向けた相談・支援	212	1,626	797	699	570	11	40	78	3,334
日常生活、社会生活に関する相談・支援	91	500	262	238	165	9	8	56	1,091
就業と生活の両方にわたる相談・支援	230	1,259	863	837	657	8	46	126	3,189
合計	943	4,444	2,941	2,820	2,128	48	154	490	11,148

注1) 上記(1)と合計の数値が一致することを確認すること。

注2) 「就職」「職場定着」「日常生活、社会生活」のいずれかに分類し、分けられない場合のみ「就業と生活の両方にわたる」に分類すること。

注3) 1回の相談について複数の項目には計上しないこと。

注4) 内容別に集計していない場合には、おおよその数値を計上すること。

注5) 日課的に行っている出勤の確認等ごく軽微な電話連絡等は含まないこと。

#### 2. 一般就労に向けたアセスメント実施件数

(件)

身体障害	知的障害	精神障害	その他の障害				合計	
			発達障害	難病	高次脳機能障害	その他		
17	42	40	42	27	0	4	11	141

#### 3. 利用者毎の支援計画の作成件数

(件)

	身体障害	知的障害	精神障害	その他の障害	その他の障害				合計
					発達障害	難病	高次脳機能障害	その他	
個別支援計画	62	133	105	133	90	4	12	27	433
独自計画	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	62	133	105	133	90	4	12	27	433

注) 「個別支援計画」は地域障害者職業センターが策定する職リハ計画に基づき策定したもの。それ以外でセンターが作成したものは「独自計画」に計上する。

4. 地域障害者職業センターへの職業評価依頼件数 (件)

身体障害	知的障害	精神障害	その他の障害				合計	
			発達障害	難病	高次脳機能障害	その他		
2	9	12	6	5	0	0	1	29

5. 併設施設又は提携施設における基礎訓練の実施状況 (件)

身体障害	知的障害	精神障害	その他の障害				合計	
			発達障害	難病	高次脳機能障害	その他		
0	0	0	1	1	0	0	0	1

注1) 就労移行支援事業者、就労継続支援事業者等に依頼して実施した基礎訓練の件数を計上する。

注2) 企業内授産等は、基礎訓練に含むこと。

6. 職業準備訓練のあっせん状況 (件)

身体障害	知的障害	精神障害	その他の障害				合計	
			発達障害	難病	高次脳機能障害	その他		
1	0	1	0	0	0	0	0	2

注1) 地域障害者職業センターが行う職業準備訓練のあっせん件数を計上する。

7. 職場実習のあっせん状況 (件)

	身体障害	知的障害	精神障害	その他				合計	
				発達障害	難病	高次脳機能障害	その他		
職場実習(3日以上4ヵ月以内)	2	8	10	9	6	0	1	2	29
地域障害者職業センター、職場適応援助者助成金によるジョブコーチ雇用前支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0
職場適応訓練(一般、短期)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
障害者委託訓練	0	3	3	0	0	0	0	0	6
その他※	5	20	9	7	5	0	2	0	41
合計	7	31	22	16	11	0	3	2	76

注1) 「職場実習等」に計上できるものについては、別添の留意点を確認すること。

※その他の主な内容(労働局、都道府県又は市町村が独自施策として講じている職場実習制度等)

8. 職場実習開拓件数 16 事業所

9. 職場実習先数(累計) 92 事業所

10. 各種就業支援制度の活用状況

(件)

	身体障害	知的障害	精神障害	その他				合計	
				発達障害	難病	高次脳機能障害	その他		
地域障害者職業センター、職場適応援助者助成金によるジョブコーチ支援	2	19	6	13	10	0	3	0	40
障害者試行雇用(トライアル雇用)事業	4	17	11	10	7	0	3	0	42
その他の就業支援制度※	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	6	36	17	23	17	0	6	0	82

※その他の主な内容

--

11. 支援対象障害者の就職件数

(1) 一般事業所への就職件数(1ヵ月以上の雇用)

(件)

	身体障害		知的障害		精神障害	その他の障害				合計	
	(うち重度)		(うち重度)			発達障害	難病	高次脳機能障害	その他		
一般(30h~)	5	1	25	0	10	19	13	0	3	3	59
短時間①(20~30h)	1	0	13	1	9	7	7	0	0	0	30
短時間②(~20h)	2	0	3	0	1	2	1	1	0	0	8
合計	8	1	41	1	20	28	21	1	3	3	97

注1) 「短時間①」は週の勤務時間数が20時間以上30時間未満、「短時間②」は同20時間未満

注2) 「就職件数」の計上の仕方については、別添の留意点を確認すること。(1ヵ月以上の雇用であること等)

注3) 前年度以前に就職し、雇用継続している者の数は含まない。

(2) 上記(1)(一般事業所への就職件数)のうちハローワークに求職申込みを行っていた者

(件)

	身体障害		知的障害		精神障害	その他の障害				合計	
	(うち重度)		(うち重度)			発達障害	難病	高次脳機能障害	その他		
一般(30h~)	5	1	20	0	9	12	10	0	1	1	46
短時間①(20~30h)	0	0	13	1	9	3	3	0	0	0	25
短時間②(~20h)	2	0	3	0	1	2	1	1	0	0	8
合計	7	1	36	1	19	17	14	1	1	1	79

注) ハローワークに求職申込みを行っていれば、実際の就職の手段は問わない(自己就職等、ハローワークの紹介に拠らずに就職した者も含める。)

(3) 就労継続支援雇用型事業所への就職件数

(件)

	身体障害		知的障害		精神障害	その他の障害				合計	
	(うち重度)		(うち重度)			発達障害	難病	高次脳機能障害	その他		
一般(30h~)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
短時間①(20~30h)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
短時間②(~20h)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

注1) 「短時間①」は週の勤務時間数が20時間以上30時間未満、「短時間②」は同20時間未満

注2) 雇用契約のある件数を計上する



(4) 上記(1)及び(3)以外の就職件数 (例：1カ月未満の雇用等) 1 件

(5) 就職率 106.6% [一般事業所への就職件数 (Ⅲ11(1)) / 新規求職者数 (Ⅱ1(3))]

12. 職場定着支援の実施状況

(1) 職場訪問による職場定着支援の実施件数 2,659 件

注1) 上記Ⅲ1(2)で計上した職場定着支援に向けた相談及び以降のⅣ2の「企業訪問」のうち、職場訪問により定着支援を行った件数のみを計上すること。

(2) 平成31年4月から令和2年3月までに就職した者のうち、就職後6カ月経過時点及び就職後1年経過時点の在職者数

① 平成31年4月～令和2年3月までの就職件数 (平成31年度実績) (件)

	身体障害		知的障害		精神障害	その他の障害				合計	
	(うち重度)		(うち重度)			発達障害	難病	高次脳機能障害	その他		
一般 (30h～)	10	3	26	3	11	13	12	1	0	0	60
短時間① (20～30h)	3	2	4	0	6	3	2	0	0	1	16
短時間② (~20h)	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	4
合計	13	5	31	3	20	16	14	1	0	1	80

注) 平成31年度年次報告における一般事業所への就職件数(※1ヶ月以上の雇用)と一致していること

② 上記①のうち就職後6カ月経過時点の在職者数及び定着率 (人、%)

	身体障害		知的障害		精神障害	その他の障害				合計	
	(うち重度)		(うち重度)			発達障害	難病	高次脳機能障害	その他		
在職者数	12	4	29	3	15	11	10	0	0	1	67
定着率	92.3%	80.0%	93.5%	100.0%	75.0%	68.8%	71.4%	0.0%	-	100.0%	83.8%

注1) 在職者数は勤務時間の別に関わらず障害種別の在職者数の合計を記載すること

注2) 定着率：(②/①)\*100

③ 上記①のうち就職後1年経過時点の在職者数及び定着率 (人、%)

	身体障害		知的障害		精神障害	その他の障害				合計	
	(うち重度)		(うち重度)			発達障害	難病	高次脳機能障害	その他		
在職者数	10	4	27	3	12	10	9	0	0	1	59
定着率	76.9%	80.0%	87.1%	100.0%	60.0%	62.5%	64.3%	0.0%	-	100.0%	73.8%

注1) 在職者数は勤務時間の別に関わらず障害種別の在職者数の合計を記載すること

注2) 定着率：(③/①)\*100

④ 上記①のうち雇用契約等により1年以内に離職することが明白な者を除いた就職件数 (平成31年度実績) (件)

	身体障害		知的障害		精神障害	その他の障害				合計	
	(うち重度)		(うち重度)			発達障害	難病	高次脳機能障害	その他		
一般 (30h～)	10	3	26	3	11	11	11	0	0	0	58
短時間① (20～30h)	3	2	3	0	6	3	2	0	0	1	15
短時間② (~20h)	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	4
合計	13	5	30	3	20	14	13	0	0	1	77

注) 1年以内の有期効用契約だが更新規定がある場合等、1年以上引き続き雇用される可能性がある者については件数から除かないこと。

## ⑤ 上記④のうち就職後1年経過時点の在職者数及び定着率

(人、%)

	身体障害		知的障害		精神障害	その他の障害				合計	
	(うち重度)	(うち重度)	(うち重度)	(うち重度)		発達障害	難病	高次脳機能障害	その他		
在職者数	10	4	26	3	12	10	9	0	0	1	58
定着率	76.9%	80.0%	86.7%	100.0%	60.0%	71.4%	69.2%	-	-	100.0%	75.3%

注1) 在職者数は勤務時間の別に関わらず障害種別の在職者数の合計を記載すること

注2) 定着率：(⑤/④)\*100

## (3) 主に障害者を対象とした研修会、交流会等開催件数

(件)

研修会、セミナー、交流会等開催	6
上記研修会等の開催準備のための面談や打合せ会議等出席	0
合 計	6

## IV 事業主に対する支援の実施状況

## 1. 相談・支援を行った事業所数

391 件

注) 令和2年度中に1回以上相談・支援を行った実事業所数

## 2. 事業主に対する相談・支援件数(手段別)

(件)

	身体障害	知的障害	精神障害	その他				合計	
				発達障害	難病	高次脳機能障害	その他		
来所	33	111	92	120	69	0	2	49	356
電話・電子メール等	219	724	533	868	340	16	20	492	2,344
企業訪問	128	1,046	404	629	402	6	58	163	2,207
その他※	33	99	86	80	44	0	2	34	298
合計	413	1,980	1,115	1,697	855	22	82	738	5,205

注) 企業訪問には職場実習先の開拓、職場定着支援、雇用啓発等のための訪問も含めて差し支えない。

※「その他」の具体的な支援手段

--

## 3. 事業主に対する相談・支援件数(内容別)

(件)

	身体障害	知的障害	精神障害	その他				合計	
				発達障害	難病	高次脳機能障害	その他		
雇入れに関する相談・支援	172	329	344	665	192	8	25	440	1,510
障害者の職場適応・職場定着に関する相談・支援	152	1,052	469	606	419	12	26	149	2,279
雇用する障害者の生活面に関する相談・支援	89	599	302	424	244	2	31	147	1,414
障害者の雇用支援制度に関する相談・支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他※	0	0	0	2	0	0	0	2	2
合計	413	1,980	1,115	1,697	855	22	82	738	5,205

注1) 相談・支援は上記のいずれかに分類すること。複数項目に渡る場合は主なものに分類し、どれにも当てはまらない場合「その他」とすること。1回の相談について複数の項目に計上しないこと。

注2) 内容別に集計していない場合には、おおよその数値を計上すること。

※「その他」のおもな内容

--

## 4. 主に事業主を対象とした研修会、交流会等開催件数

(件)

研修会、セミナー、交流会等開催	2
上記研修会等の開催準備のための面談や打合せ会議等出席	0
合計	2

## V 関係機関との連携状況等

## 1. 他支援機関に対する相談・支援件数 (件)

個別支援事例に関する相談・支援	10
他機関が開催するケース会議への出席（センターの登録者に関するものは除く）	8
障害者雇用に関する一般的な相談	168
その他※	171
合 計	357

※「その他」の主な内容

--

## 2. 個別支援に関するコーディネート件数 (件)

センターの登録者に関するケース会議やそれに準ずる打合せ等	6
他機関への支援依頼や紹介等	5
障害者就業支援アドバイザーからの助言	0
その他※	4,421
合 計	4,432

注)「障害者就業支援アドバイザーからの助言」は、医師や大学教授、PSW、社会福祉士等やなどの専門的知見を有する者をアドバイザーとして委嘱し、必要な助言を得た件数を計上する（委託費から謝金を支出したものに限り）

※「その他」の主な内容

--

## 3. 関係機関とのネットワーク構築に向けた活動件数 (件)

センター主催の連絡会議等開催	0
他機関主催の研修会・会議等への参画・出席	34
障害者雇用の促進を目的としたグループや団体等による会議や行事等への参画・出席	2
上記の取組等ための面談や打合せ会議等出席	0
その他※	1
合 計	37

※「その他」の主な内容

--

## 4. 主に支援機関を対象とした研修会、交流会等開催件数 (件)

研修会、セミナー、交流会等開催	0
上記研修会等の開催準備のための面談や打合せ会議等出席	0
合 計	0

別添

令和2年度 障害者就業・生活支援センター事業（雇用安定等事業）実施結果

受託者名 社会福祉法人 釧路のぞみ協会 くしろ・ねむろ障がい者就業・生活支援センターふれん

計画内容	具体的実施状況	備考
<p>主任就業支援担当者1名、就業支援担当者3名、主任職場定着支援担当者1名、事務補助員1名を配置し、以下の業務を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 障害者からの相談に応じ、その就業及びこれに伴う日常生活上の問題について、必要な指導及び助言その他の援助を行う。</li> <li>○ 事業主に対して障害者の就職後の雇用管理に係る助言等を行う</li> <li>○ 障害者に対して、職業準備訓練及び職場実習をあっせんする</li> <li>○ 障害者雇用支援者に関する情報の収集及び提供、障害者雇用支援者に対する研修等を行う。</li> <li>○ 職業的障害者特性を明らかにするための職業評価及び検査依頼に応えるため、検査器具を購入し職業評価及び器具検査を実施する</li> <li>○ 地域における定着支援の中核として、企業等からの職場定着や雇用管理等についての相談に対する助言や支援策に対応した他の支援機関等とのコーディネートを行う</li> </ul>	<p>主任就業支援担当者1名（原田 千春）、就業支援担当者3名（酒井 健一・永戸 夢乃・工藤 右子）、主任職場定着支援担当者1名（宮腰 君江）、事務補助員1名（長岡 ゆかり）を配置し、以下の業務を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 障がい者に対する相談・支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・登録者数 886名</li> <li>・相談件数 11,148件 (うち職場定着 3,334件)</li> <li>・就職件数 97件</li> </ul> </li> <li>○ 事業主に対する相談支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者数 391事業所</li> <li>・相談支援件数 5,205件</li> </ul> </li> <li>○ 職場実習のあっせん件数 76件</li> <li>○ 職業訓練あっせん件数 2件</li> <li>○ 職業適性評価実施件数 76件</li> <li>○ 主な相談内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>対象障がい者支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・就職したい、復職したい</li> <li>・職場定着に向けた調整</li> <li>・キャリアアップをしたい</li> <li>・職業選択の相談がしたい</li> <li>・職業適性評価をしてほしい</li> <li>・会社へ障がい特性の説明をしてほしい</li> <li>・B型就労アセスメント</li> </ul> </li> <li>事業主支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい、疾患特性について教えてほしい</li> <li>・障害者雇用の新規、増員をしたい</li> <li>・業務委託先の情報提供をしてほしい</li> <li>・業務の切り出しの相談がしたい</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	

<p>○障害者職業総合センターにおける障害者就業・生活支援センター 就業支援担当者研修（初任者研修）を受講し、業務に必要な知識・スキルを習得する（就業支援担当者3名）</p> <p>○主任職場適応担当者研修に参加し地域の職場定着支援に向け必要な事を理解し資質の向上を図る（主任職場定着担当1名）</p> <p>○労働局主催の都道府県就業・生活支援センター連絡会議に参加し現状と課題の整理を行いセンターの資質を向上させる（就業支援担当者2名）</p> <p>○対象者が就業場面で必要とされる支援技術を習得するため発達障害者就労相談研修会に参加する。（就労担当者1名）東京</p> <p>○職業リハビリテーション研究集会等に参加し必要な知識習得する。（就労担当者1名）東京</p> <p>○障害者就業・生活支援センターブロック別経験交流会議に出席し、他のセンターとの交流・情報交換を行う（就業支援担当者2名）</p> <p>○業務の円滑かつ有効な実施に資するため、労働局、ハローワーク、地域障害者職業センター、自治体、福祉事務所、保健所等の関係機関との連絡会議を開催し、これら機関との連携を図る（年2回）</p> <p>○第22回全国就業支援ネットワーク定例研究・研修会に参加し、望ましい支援の在り方や支援組織の運営に関する諸問題など</p>	<p>○障害者職業総合センターにおける障がい者就業・生活支援センター 就業支援担当者研修（令和2年8月11日～13日、於千葉県障がい者職業総合センター）に就労支援担当者1名が出席、就業支援に必要な基本的知識・スキルを学んだ</p> <p>他、主任職場適応担当者研修1名・就業担当者研修2名参加の申し込みをしたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響から受講には至らなかった。</p> <p>○厚労省職業安定局における障害者就業・生活新センター主任職場定着支援担当者交流会（令和3年1月27日、オンラインZOOMによる）に主任職場定着支援担当者が参加し、担当者として必要なマネジメントスキルを学んだ。</p> <p>○北海道労働局主催の全道障害者就業・生活支援センター情報交換会（令和2年10月22日 紋別 ZOOM ミーティング）を就労支援担当者4名が参加し、他のセンターとの交流・情報交換を行なった。障害者雇用の動向等について学び、他のセンターと意見交換を行った</p> <p>○都道府県障害者就業・生活支援センター連絡会議（令和3年3月12日 ZOOM によるオンライン会議にて開催）センター長・主任就業支援員2名が視聴し、他センターの情報を共有し、意見交換会に参加した。</p> <p>○障害者就業・生活支援センターブロック別意見交換会（令和2年12月4日 ZOOM ミーティング）に就労支援担当者2名が視聴しアンケートをもとに各発表者より発表があった後、他のセンターとの意見交換会を行なった。</p> <p>○釧路市自立支援協議会、雇用・就労部会を市と共同開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため書面開催となった</p> <p>① 令和2年8月21日 第1回釧路市障がい者自立支援協議会雇用就労部（書面によるアンケート調査の実施）</p> <p>② 令和3年2月19日 書面開催 第1回釧路市障がい者自立支援協議会雇用就労部（アンケートの結果報告、就労事業収入低下の課題について）</p> <p>○釧路地区障害者雇用連絡会議が書面にて開催され、就業・生活支援センターの担当者が調査報告書を記載し、アンケート調査結果を担当者全員に回覧し情報の共有を行なった。</p> <p>○全国就業支援ネットワーク定例研究・研修会は新型コロナウイルス感染拡大の影響から中止となっているため不参加</p>	
---	---	--

<p>ついて情報交換を行い、問題の解決に向けて身近な地域における就業支援やネットワークのあり方について学び地域で実践を行う（就業担当者2名）</p> <p>○職業リハビリテーション学会に参加し就業支援に必要な支援について学ぶ。（就業担当者1名）（愛知）</p> <p>○就労フォーラム NIPPON に参加し全国の就業支援者と意見交換を行う。（就業担当者1名）（東京）</p> <p>○認知行動療法学会に参加し認知行動療法について学び利用者支援に活用する（就業担当者1名）（東京）</p> <p>○地域の就労の強化を図るために就労支援フォーラム in 釧路を開催する 講師：秦 誠 沖縄 小川 浩 東京</p> <p>○地域の就労の強化を図るために就労支援ワークショップを開催する 講師：梅永、倉本 加藤、縄岡、（東京）（千葉）</p> <p>○地域の就労の強化を図るためにACT研修会を実施する 講師：勿田 文紀 （東京・八王子）</p> <p>○SST研修会を実施する 講師：土屋 徹 （千葉・木更津）</p> <p>○発達障害者の職場での適応を推進するための支援技法研修会を開催する。 講師：若尾 勝巳 （埼玉）</p> <p>○ 在職中の対象障害者を対象に、グループワーク等で職場での悩み等を話し合う交流の場を定期的に提供し、不適応課題の早期把握・改善を図り職場定着を促進する（年4回）</p> <p>○精神・発達障害の在職者を対象に定着を目指しSST等を実施する（年6回）</p> <p>○精神障害者をはじめ、就職困難性の高い支援対象者に多様で効果的な支援を促進することを目的としてピア活動を実施する。（年6回程度）</p> <p>○中小企業における障害者支援ノウハウの向上と蓄積を目指し企業障害者雇用担当者に対して悩みや疑問を相談・解消出来る場を提供するとともに、企業の垣根を越えて日常的に相談し合えるネットワークの構築を図る。（年2回）</p>	<p>○第1回就労支援セミナー 令和2年9月4日 就労支援担当者3名が参加 問題解決技能トレーニングについて学んだ</p> <p>○第2回就労支援セミナー 令和2年9月7日 就労支援担当者1名が参加 職場対人技能トレーニングについて学んだ</p> <p>○第3回就労支援セミナー 令和2年9月14日 就労支援担当者2名が参加 ナビゲーションブックの作成とその活用について学んだ</p> <p>○講師を迎えての研修会開催については、コロナウイルス感染拡大を考慮し実施できていない。</p> <p>○ 在職者交流会 第1回 令和2年7月18日 5名参加 「SNSの活用について」 ZOOMを活用したオンライン実施 第2回 令和2年8月30日 16名参加 「相談会/フィットネス、食事会」 コロナウイルス感染予防を考慮し実施 第3回 令和2年9月5日 5名参加 「相談会/フィットネス、食事会」 コロナウイルス感染予防を考慮し実施 第4回 令和3年1月23日 10名参加 「スキンケア&amp;メイク講座」 YouTubeを活用したオンライン実施</p> <p>○ 企業セミナー 第1回 令和2年8月25日 7社10名参加 「パワーハラスメントについて」 ZOOMを活用したオンライン実施</p>	
---	---	--

	<p>講師：社会保険労務士 高橋 光一氏</p> <p>第2回 令和2年11月20日 26社 53名参加 「令和時代の雇用の在り方」 ZOOMを活用したオンライン実施</p> <p>講師： NPO 法人障がい者就業・雇用支援 センター 理事長 秦 政氏</p> <p>シンポジスト： 介護老人保健施設 ナーシングホームコスモス 有限会社 TYコーポレーション 日成工業 株式会社</p> <p>○ SST等グループワーク</p> <p>第1回 令和2年6月29日 10名参加 「グループワーク、就職プロセス」 コロナウイルス感染予防を考慮し実施</p> <p>第2回 令和2年8月22日 7名参加 「パワーハラスメントだと思ったら、あなた ならどうする？」 コロナウイルス感染予防を考慮し実施</p> <p>第3回 令和2年11月28日 14名参加 「機能的で爽やかな職場にコミュニケーション」 コロナウイルス感染予防を考慮し実施</p> <p>第4回 令和2年12月19日 5名参加 「相談方法、ぶっちゃけトーク」 ZOOMを活用したオンライン実施</p> <p>第5回 令和3年1月16日 18名参加 「上手な病気との付き合いのコツ」 ZOOMを活用したオンライン実施 講師：office 夢風舎 舎長 土屋 徹氏</p> <p>第6回 令和3年1月23日 10名参加 「ビジネスマナー、身だしなみについて」 コロナウイルス感染予防を考慮し実施</p> <p>○ ピアサポート活動</p> <p>第1回 令和2年6月29日 10名参加 「在職者からのビデオメッセージ」 ビデオを活用して実施</p> <p>第2回 令和2年8月22日 7名参加 「ディスカッション、パワーハラスメントに ついて」 コロナウイルス感染予防を考慮し実施</p> <p>第3回 令和2年12月19日 5名参加 「ぶっちゃけトーク」 ZOOMを活用したオンライン実施</p> <p>第4回 令和3年1月16日 18名参加 「楽しい人生を過ごす！上手な病気との付き 合い方のコツ」 ZOOMを活用したオンライン実施</p>	
--	---	--